

平成24年4月6日

お知らせ

資料提供先

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者会
広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

平成24年度 中国地方整備局関係予算概要

事業実施箇所の当初配分(県別)については、国土交通省のホームページ

<http://www.mlit.go.jp/policy/file000004.html> をご覧下さい

電話でのお問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局

TEL082-221-9231(代表)

(港湾空港関係)

TEL082-511-3900(代表)

【予算一般】	会 計 課 長	中 野 英 樹	(直通:082-511-6041)
【総 括】	企 画 課 長	岡 本 弘 基	(直通:082-511-6111)
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長	堀 崎 真 一	(直通:082-511-6191)
【河川・直轄】	河 川 計 画 課 長	田 中 里 佳	(直通:082-511-6231)
【河川・補助】	地 域 河 川 課 長	佐 藤 秀 樹	(直通:082-511-6241)
【道路・直轄】	道 路 計 画 課 長	北 潤 弘 康	(直通:082-511-6301)
【道路・補助】	地 域 道 路 課 長	角 田 真 一	(直通:082-511-6311)
【港 湾】	港 湾 計 画 課 長	前 川 健	(直通:082-511-3905)
【空 港】	港湾空港整備・補償課長	相 田 大 作	(直通:082-511-3907)
【営 繕】	計 画 課 長	橋 本 一 洋	(直通:082-511-6381)

(広報担当窓口)

広 報 広 聴 対 策 官	石 田 勝 己
環 境 調 整 官	江 角 忠 也

平成24年度 中国地方整備局関係予算概要

1. 配分方針

- (1) 平成24年度国土交通省関係予算については、東日本大震災からの復興等及び国民生活の安全・安心の確保に総力をあげて取り組むとともに、震災を契機として我が国が抱える諸課題を克服し、我が国の明るい未来を築くため、「持続可能で活力ある国土・地域づくり」(平成23年11月15日前田国土交通大臣発表)を強力に推進するための予算を計上したところである。
- (2) これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分にあたっては、国民生活の安全・安心の確保、真に必要な社会資本の着実な実施、持続可能で活力ある国土・地域づくりの推進など当面する課題に対応する事業に重点を置くこととし、質の高い住宅・社会資本整備を効率的・効果的に推進する。

具体的には、整備状況や必要性等地域の実情を踏まえ、地方公共団体の要望等に即しつつ、国民の住宅・社会資本整備に対する要請に応えるため、

- ・ 公共施設の耐震化・津波対策等の推進
- ・ 激甚な水害・土砂災害が生じた地域等における災害対策、予防的な治水対策の強化
- ・ 国際コンテナ・バルク戦略港湾等の整備
- ・ 全国ミッシングリンクの整備
- ・ 都市の国際競争力の強化
- ・ 社会資本整備総合交付金による低炭素、循環社会の構築等

などに特に重点をおいて配分を行う。

2. 予算の規模

中国地方整備局関係事業費（配分額） 3, 9 9 3 億円（前年比0.9 0 倍）

うち 直轄事業費 1, 8 6 5 億円(前年比0.97倍)
補助事業費 2, 1 2 8 億円(前年比0.84倍)

<内 訳>

・河川関係	4 7 5 億円
・道路関係	1, 4 2 1 億円
・港湾空港関係	1 8 9 億円
・都市・住宅関係	2 3 億円
・営繕関係	2 4 億円
・社会資本整備総合交付金	1, 8 6 0 億円

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの

※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの

※社会資本総合整備に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

※直轄事業費については、東日本大震災の教訓を踏まえた「全国防災」に係る予算（5, 8 2 8 百万円）を含む

※補助事業費については、東日本大震災の教訓を踏まえた「全国防災」に係る予算（9, 5 6 5 百万円）を含む

3. 予算の概要

<河川関係> [4 7 5 億円（0.8 5）]

中国地方に暮らす人々の人命・財産に甚大な影響を及ぼす被害を緊急的に軽減するため、近年洪水、高潮や土砂災害が発生した河川については予算の重点化、コスト縮減に努めながら早期に整備効果を発現するよう施策を推進します。

直轄事業については、必要性・事業効果等を勘案し、適切な事業実施に努めます。また、「東南海・南海地震」等の大規模地震等への備えとして、河川堤防の耐震・液状化対策を進めてまいります。

補助事業は、近年、甚大な被害を受けた吉野川、厚狭川、庄原地区及び山口県県央部地区について早期の効果発現を目指し優先的に事業を実施します。

◇完成	ひいかわ 斐伊川放水路事業	【島根県・河川直轄】
	よしのがわ 吉野川河川災害復旧等関連緊急事業	【岡山県・河川補助】
	のまがわ 野間川生活貯水池事業	【広島県・河川補助】

<道路関係> [1, 421 億円 (0.97)]

活力ある中国地方の地域づくりを推進するため、社会・経済の変化や、地域からの要望に応えつつ、山陰側や山陰・山陽を連絡する災害に強い広域ネットワークの整備や、中山間地域と周辺都市を連絡する道路の整備を重点的に進めます。

また、安全で安心な社会活動を支援していくため、防災・震災対策、交通事故対策、道路構造物の長寿命化などの保全対策を進めるとともに、無電柱化の推進などの少子高齢化への対応や、都市部における渋滞対策を進めより安全で快適な環境づくりに努めていきます。

◇新規	国道9号	湖陵 ^{こりょう} ・多伎 ^{たき} 道路	【島根県・道路直轄】
	国道9号	大田 ^{おおだ} ・静間 ^{しずま} 道路	【島根県・道路直轄】
	国道9号	三隅 ^{みすみ} ・益田 ^{ますだ} 道路	【島根県・道路直轄】
	国道313号	初和 ^{はつわ} 下長田 ^{しもながた} 道路	【岡山県・道路補助】等

◇完成（部分完成）	中国横断自動車道	尾道 ^{おの} 松江 ^{まつえ} 線	【島根県・広島県・道路直轄】
	中国横断自動車道	姫路 ^{ひめじ} 鳥取 ^{とっとり} 線	【岡山県・道路直轄】
	国道373号	志戸 ^{しと} 坂峠 ^{さかうげ} 道路	【岡山県・道路直轄】
	国道53号	岡山 ^{おか} 北バイパス ^{きた}	【岡山県・道路直轄】
	国道313号	倉吉 ^{くらよし} 道路	【鳥取県・道路補助】等

◇平成24年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向け、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記のとおりです。

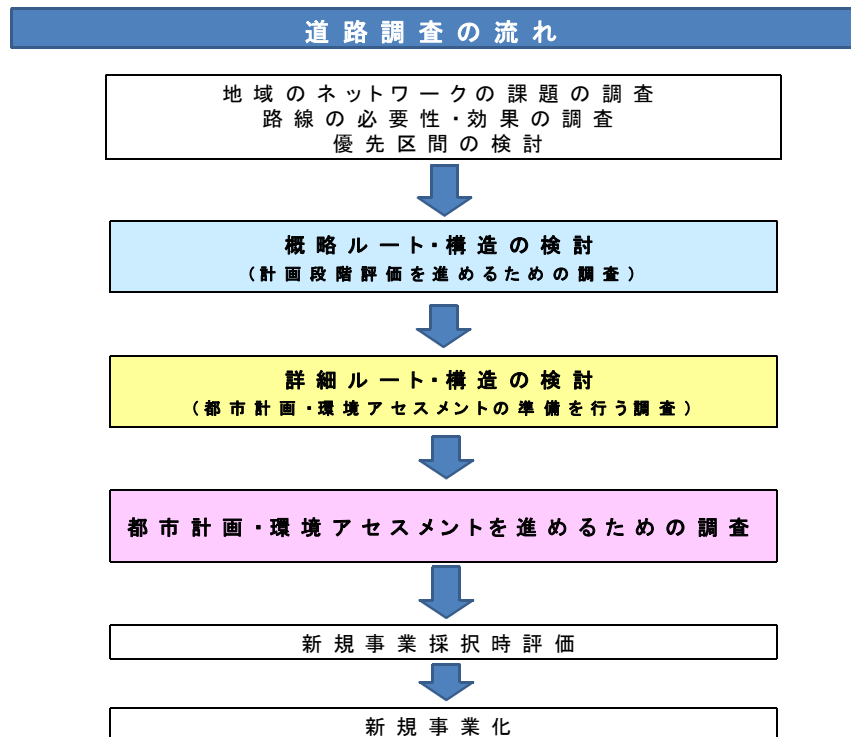
【主な調査箇所】

概略ルート・構造の検討
(計画段階評価を進めるための調査)

島根県 山陰道 福光^{ふくみつ}～江津^{こうづ}

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めることとしています。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。



＜港湾空港関係＞ [189億円（1.17）]

基礎素材型産業をはじめとする製造業の国際競争力を強化するため、原材料やエネルギー等の安定かつ低コストな輸送に資する国際物流ターミナルや臨港道路等の整備を推進します。併せて、大規模地震発生時における緊急物資等の輸送機能を確保するため、港湾施設の耐震強化や津波・高潮に対する海岸防護機能の強化等を推進します。

また、都市間の連携強化や広域観光の促進を図るため、平成24年度の供用に向け、岩国飛行場における民間航空再開のための施設整備を推進します。

◇新規

ひろしま 広島港航路・泊地整備事業	【広島県・港湾直轄】
さかい 境港国際物流ターミナル整備事業	【鳥取県・港湾直轄】
はまだ 浜田港臨港道路整備事業	【島根県・港湾直轄】等

◇完成

いわくに 岩国飛行場民間航空施設整備事業	【山口県・空港直轄】
-------------------------	------------

＜都市・住宅関係＞〔23億円（1.63）〕

低炭素都市づくり、集約型都市構造への転換、都市交通の戦略的な施策の実施など、地域の活性化に向けた取組を推進するとともに、下水道・街路・都市公園の整備や住宅・建築物の耐震化、住宅セーフティネットの構築など、地域の創意工夫を活かしたまちづくり・すまいづくりを推進します。

＜営繕関係＞〔24億円（0.86）〕

国民生活の安全・安心の確保に資するため、官庁施設の耐震化により防災拠点となる官庁施設等の安全性の確保を図る。

また、既存施設の危険箇所及び老朽・狭隘の解消については、緊急的に整備の必要があるものに限定して実施し、来訪者等の安全の確保と行政サービスの円滑な提供に最低限必要な水準を確保する。

◇完成 ^{くれ}呉地方合同庁舎 新築

【広島県・営繕直轄】等

4. 平成24年度 中国地方整備局予算総括表

(1) 全体総括表
【事業費】

(単位：百万円)

区 分	平成24年度			平成23年度			(a/b)
	本省配分	一括配分	計(a)	本省配分	一括配分	計(b)	
治 水	34,158	11,960	46,119	40,161	11,395	51,556	0.895
直 轄	25,012	11,760	36,772	31,484	11,099	42,583	0.864
補 助	9,146	200	9,346	8,677	296	8,973	1.042
海 岸	2,398	0	2,398	1,403	0	1,403	1.709
直 轄	2,398	0	2,398	1,403	0	1,403	1.709
道路整備	112,165	29,968	142,133	112,804	33,767	146,571	0.970
直 轄	99,142	29,482	128,624	97,884	32,081	129,965	0.990
補 助	13,023	486	13,509	14,920	1,686	16,606	0.814
港湾整備	16,194	400	16,594	14,346	20	14,366	1.155
直 轄	14,173	0	14,173	12,466	0	12,466	1.137
補 助	2,021	400	2,421	1,880	20	1,900	1.274
空港整備	438	0	438	907	0	907	0.483
直 轄	438	0	438	907	0	907	0.483
市街地整備	1,157	0	1,157	100	0	100	11.570
補 助	1,157	0	1,157	100	0	100	11.570
都市水環境整備	0	936	936	2,284	1,359	3,643	0.257
直 轄	0	936	936	0	1,359	1,359	0.689
補 助	0	0	0	2,284	0	2,284	0.000
国営公園等	1,159	0	1,159	1,322	0	1,322	0.877
直 轄	733	0	733	884	0	884	0.829
補 助	426	0	426	438	0	438	0.973
社会資本総合整備	185,953	0	185,953	221,782	0	221,782	0.838
補 助	185,953	0	185,953	221,782	0	221,782	0.838
一 般 公 共 計	353,623	43,265	396,887	395,109	46,541	441,650	0.899
直 轄	141,896	42,179	184,075	145,028	44,539	189,567	0.971
補 助	211,726	1,086	212,812	250,081	2,002	252,083	0.844
官庁営繕	1,729	651	2,380	893	1,866	2,759	0.863
直 轄	1,729	651	2,380	893	1,866	2,759	0.863
合 計	355,352	43,915	399,267	396,002	48,407	444,410	0.898
直 轄	143,626	42,829	186,455	145,921	46,405	192,327	0.969
補 助	211,726	1,086	212,812	250,081	2,002	252,083	0.844
地域再生基盤強化	0	14,221	14,221	0	12,371	12,371	1.150
補 助	0	14,221	14,221	0	12,371	12,371	1.150

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの

※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの

※社会資本総合整備に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

※直轄事業費については、東日本大震災の教訓を踏まえた「全国防災」に係る予算

（5,828百万円）を含む

※補助事業費については、東日本大震災の教訓を踏まえた「全国防災」に係る予算

（9,565百万円）を含む

(2) 補助事業 県別内訳表

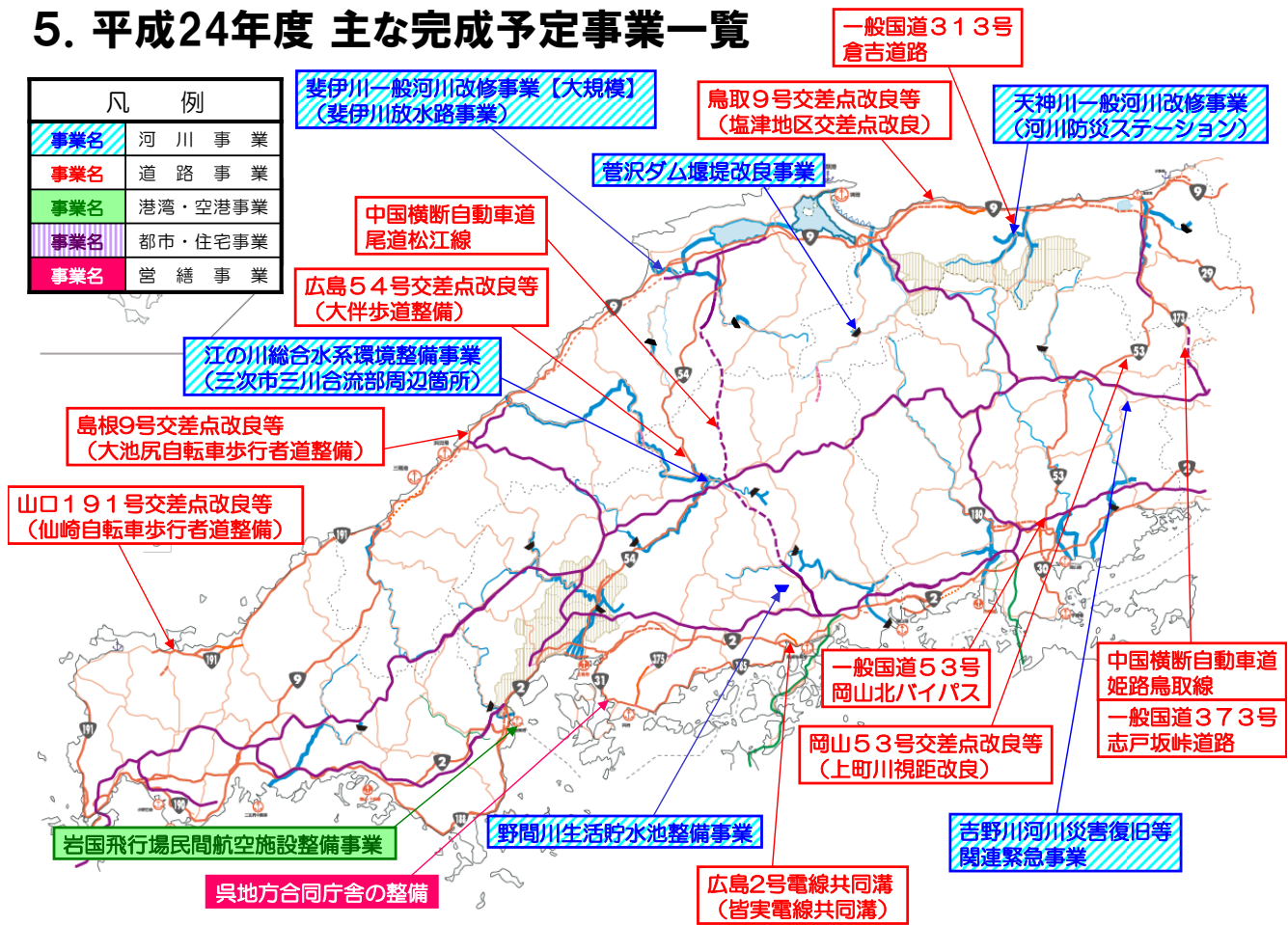
(事業費ベース 単位：百万円)

	鳥 取 県			島 根 県			岡 山 県		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	0	0	0	3,726	200	3,926	728	0	728
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路 整 備	2,667	0	2,667	4,620	0	4,620	2,660	0	2,660
港 湾 整 備	184	0	184	0	400	400	855	0	855
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本総合整備	21,868	0	21,868	30,237	0	30,237	29,152	0	29,152
合 計	24,719	0	24,719	38,583	600	39,183	33,395	0	33,395

	広 島 県			山 口 県			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	2,011	0	2,011	2,681	0	2,681	9,146	200	9,346
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路 整 備	576	0	576	2,500	486	2,986	13,023	486	13,509
港 湾 整 備	0	0	0	982	0	982	2,021	400	2,421
市 街 地 整 備	1,157	0	1,157	0	0	0	1,157	0	1,157
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	426	0	426	426	0	426
社会資本総合整備	61,327	0	61,327	43,369	0	43,369	185,953	0	185,953
合 計	65,071	0	65,071	49,958	486	50,444	211,726	1,086	212,812

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

5. 平成24年度 主な完成予定事業一覧



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度	番号
鳥取県					
天神川一般河川改修事業（河川防災ステーション）	河川	直轄		H24完成予定	河-1
菅沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		H24完成予定	河-2
鳥取9号交差点改良等（塩津地区交差点改良）	道路	直轄		H24完成予定	道-3
一般国道313号 倉吉道路	道路	補助	鳥取県	H24完成予定(部分)	道-4
島根県					
斐伊川一般河川改修事業【大規模】（斐伊川放水路）	河川	直轄		H24完成予定	河-7
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H24完成予定(部分)	道-5
島根9号交差点改良等（大池尻自転車歩行者道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-9
岡山県					
吉野川河川災害復旧等関連緊急事業	河川	補助	岡山県	H24完成予定	河-11
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道373号 志戸坂峠道路	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道53号 岡山北バイパス	道路	直轄		H24完成予定(部分)	道-13
岡山53号交差点改良等（上町川視距改良）	道路	直轄		H24完成予定	道-14
広島県					
江の川総合水系環境整備事業（三次市三川合流部周辺箇所）	河川	直轄		H24完成予定	河-16
野間川生活貯水池整備事業	河川	補助	広島県	H24完成予定	河-17
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H24完成予定(部分)	道-5
広島54号交差点改良等（大伴歩道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-19
広島2号電線共同溝（皆実電線共同溝）	道路	直轄		H24完成予定	道-20
呉地方合同庁舎の整備	営繕	直轄		H24完成予定	営-1
山口県					
山口191号交差点改良等（仙崎自転車歩行者道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-23
岩国飛行場民間航空施設整備事業	空港	直轄		H24完成予定	港-13

【参考資料】

■都道府県・政令市が管理する道路の主なH24供用予定事業(社会資本整備総合交付金事業)
【改築事業(バイパス事業、現道拡幅事業等)】

事業主体	事業実施箇所	事業名	延長 (km)	備考	
				左記事業が含まれる 社会資本整備総合計画	配分国費 [百万円]
鳥取県	若桜町	一般国道482号 茗荷谷～湍見バイパス	2.7	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	八頭町	一般国道482号 上岸田橋架替	1.1	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	鳥取市	(主)鳥取河原用瀬線 嶋工区	1.2	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	岩美町	(主)鳥取国府岩美線 十王峠工区	1.7	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	鳥取市	(一)依原青谷線 青谷工区	0.5	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	鳥取市	(一)国安桂木線 橋本工区	1.0	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	八頭町	(一)河原インター線 I・II期工区	6.4	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	八頭町	(主)岩美八東線 落岩工区	0.6	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	八頭町	(一)大坪隼停車場線 大坪工区	0.9	県東部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	2,262
鳥取県	三朝町	(一)木地山倉吉線 河戸橋工区	0.2	県中部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	635
鳥取県	南部町	(主)溝口伯太線 寺内工区	0.4	県西部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	992
鳥取県	大山町	(一)松河原名和線 東坪工区	0.1	県西部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	992
鳥取県	日南町	(主)阿毘縁菅沢線 吉鈺工区	0.3	県西部地方生活圏域の中心都市へのアクセス強化と快適な生活空間の整備による「活力ある鳥取」の創出	992
鳥取県	米子市	米子駅陰田線	1.3	生活圏中心都市の渋滞緩和による快適な都市空間の創出	585
島根県	松江市	(主)松江島根線 西川津	0.9	産業振興を核とした地域の活性化と安心安全な生活を支える基盤整備	5,615
島根県	松江市	(一)大野魚瀬恵曇線 鎌田	1.9	産業振興を核とした地域の活性化と安心安全な生活を支える基盤整備	5,615
島根県	出雲市	(一)多伎インター線 多伎	1.1	産業振興を核とした地域の活性化と安心安全な生活を支える基盤整備	5,615
岡山県	倉敷市	金光船穂倉敷線	1.8	岡山県の安全・安心で快適なまちづくりを目指した街路整備	461
広島県	呉市	一般国道487号 警固屋音戸BP工区	2.9	広島都市圏の中枢拠点機能向上と周辺地域の魅力ある地域づくりの支援	3,638
広島県	呉市	(主)音戸倉橋線 音戸～渡子	1.0	広島都市圏の中枢拠点機能向上と周辺地域の魅力ある地域づくりの支援	3,638
広島県	庄原市	(主)西城比和線 黒谷	1.4	備後・備北圏域の南北軸高速交通体系を活かした地域間交流・産業連携の強化	3,500
山口県	岩国市	(主)周東美川線 郷下	1.0	新たな活力を創造し、安全で快適なやまぐちのみちづくり	5,016
山口県	岩国市	(主)岩国玖珂線 錦見	0.4	新たな活力を創造し、安全で快適なやまぐちのみちづくり	5,016
山口県	下関市	(一)豊浦久野線 川棚	0.4	新たな活力を創造し、安全で快適なやまぐちのみちづくり	5,016
山口県	阿武町	(主)益田阿武線 床並	1.5	新たな活力を創造し、安全で快適なやまぐちのみちづくり	5,016
山口県	宇部市	宇部湾岸線	4.5	新たな活力を創造し、安全で快適なやまぐちのみちづくり	5,016

主要事業箇所一覧

事業名 事業 直轄or補助 事業主体 完成予定年度等 番号

I. 競争力のある地域経済社会の再構築

(1) 東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

境港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-2
浜田港臨港道路整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-3
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		—	港-4
広島港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-6
尾道糸崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-8
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-9
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-12

(2) 国内交通ネットワークの強化

一般国道9号 鳥取西道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-1
一般国道9号 中山・名和道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
一般国道9号 名和・淀江道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H24H25H26完成予定	道-5
一般国道9号 湖陵・多伎道路	道路	直轄		新規着手	道-6
一般国道9号 大田・静間道路	道路	直轄		新規着手	道-7
一般国道9号 三隅・益田道路	道路	直轄		新規着手	道-8
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道373号 志戸坂峠道路	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H26完成予定	道-18
一般国道191号 下関北バイパス	道路	直轄		H26完成予定	道-22
一般県道 妻崎開作小野田線	道路	補助	山口県	—	道-24
浜田港臨港道路整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-3
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		—	港-4
岩国港臨港道路整備事業	港湾	直轄		—	港-11

(3) 都市機能の強化

一般国道53号 岡山北バイパス	道路	直轄		H24完成予定(部分)	道-13
一般国道2号 広島南道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-17
一般国道188号 柳井バイパス	道路	直轄		H26完成予定	道-21
一般国道485号 松江第五大橋道路	道路	補助	島根県	H25(春)完成予定	道-10

II. 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

(1) 災害の防止・軽減

天神川一般河川改修事業（河川防災ステーション）	河川	直轄		H24完成予定	河-1
菅沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		H24完成予定	河-2
皆生海岸保全施設整備事業	海岸	直轄		—	河-3
斐伊川一般河川改修事業（中海湖岸堤整備）	河川	直轄		—	河-4
斐伊川一般河川改修事業（大橋川改修）	河川	直轄		—	河-6
斐伊川一般河川改修事業【大規模】（斐伊川放水路）	河川	直轄		H24完成予定	河-7
吉井川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
旭川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
高梁川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
旭川流域治水整備事業	河川	直轄		—	河-9
吉野川河川災害復旧等関連緊急事業	河川	補助	岡山県	H24完成予定	河-11
太田川一般河川改修事業（広島市矢口地区内水対策）	河川	直轄		—	河-12
広島市街地の高潮対策事業	河川・海岸	直轄		—	河-13 港-7
広島西部山系直轄砂防事業	砂防	直轄		—	河-14
広島県庄原地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	広島県	H25完成予定	河-15
防府山系直轄特定緊急砂防事業	砂防	直轄		H26完成予定	河-18
厚狭川激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	山口県	—	河-19
山口県県央部地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	山口県	—	河-20
広島2号電線共同溝（皆実電線共同溝）	道路	直轄		H24完成予定	道-20
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		—	港-4
徳山下松港国内物流ターミナル改良（耐震）事業	港湾	補助	山口県	H25完成予定	港-10
呉地方合同庁舎の整備	営繕	直轄		H24完成予定	営-1

II. 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

(2) 地域防災力や危機管理体制の強化

—					
---	--	--	--	--	--

(3) 安定的な水資源の確保

野間川生活貯水池整備事業	河川	補助	広島県	H24完成予定	河-17
--------------	----	----	-----	---------	------

(4) 陸上及び海上における交通安全の向上

鳥取9号交差点改良等（塩津地区交差点改良）	道路	直轄		H24完成予定	道-3
島根9号交差点改良等（大池尻自転車歩行者道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-9
岡山53号交差点改良等（上町川視距改良）	道路	直轄		H24完成予定	道-14
広島54号交差点改良等（大伴歩道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-19
山口191号交差点改良等（仙崎自転車歩行者道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-23
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄・補助	国・鳥取県	H25完成予定	港-1

Ⅲ. 多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造

(1) 瀬戸内海や日本海等の地域資源を活かした美しく豊かな地域づくり

斐伊川総合水系環境整備事業（中海・穴道湖）	河川	直轄		—	河-5
吉井川総合水系環境整備事業（岡山市瀬戸地区）	河川	直轄		—	河-10
江の川総合水系環境整備事業（三次市三川合流部周辺箇所）	河川	直轄		H24完成予定	河-16

(2) 良好な都市空間の形成

水島港廃棄物海面処分場整備事業	港湾	補助	岡山県	—	港-5
-----------------	----	----	-----	---	-----

(3) 少子高齢社会に対応したユニバーサル社会の実現

-					
---	--	--	--	--	--

(4) 中山間地域等の居住環境の向上や生活サービスの充実

-					
---	--	--	--	--	--

Ⅳ. 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり

(1) 都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

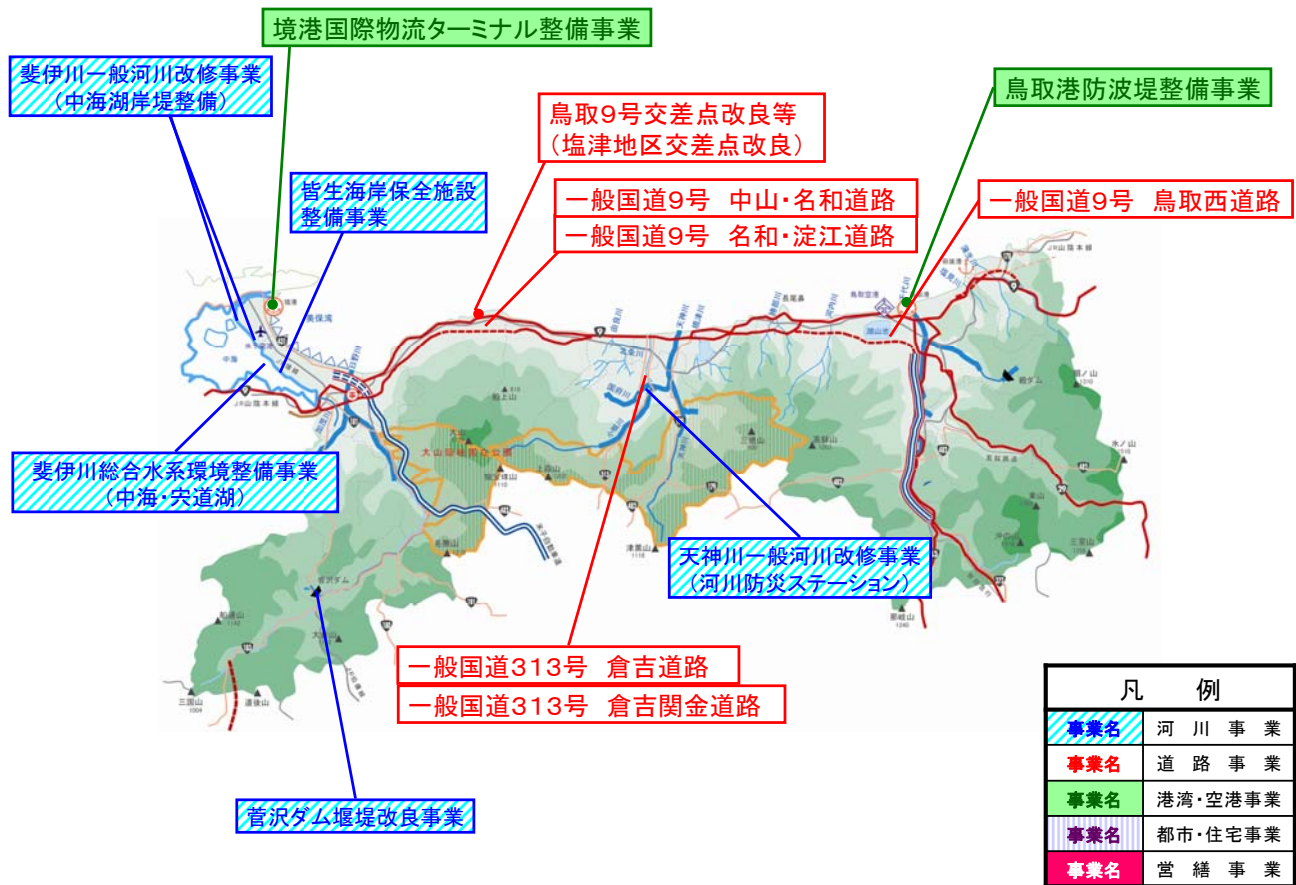
一般国道9号 鳥取西道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-1
一般国道9号 中山・名和道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
一般国道9号 名和・淀江道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H24,25,26完成予定	道-5
一般国道9号 湖陵・多伎道路	道路	直轄		新規着手	道-6
一般国道9号 大田・静間道路	道路	直轄		新規着手	道-7
一般国道9号 三隅・益田道路	道路	直轄		新規着手	道-8
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道373号 志戸坂峠道路	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道2号 玉島・笠岡道路	道路	直轄		H26完成予定	道-12
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H26完成予定	道-18
一般国道313号 倉吉道路	道路	補助	鳥取県	H24完成予定(部分)	道-4
一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	—	道-4
一般国道313号 初和下長田道路	道路	補助	岡山県	新規着手	道-15
主要地方道 佐伯長船線	道路	補助	岡山県・岡山市	—	道-16

(2) 広域観光の促進

岩国飛行場民間航空施設整備事業	空港	直轄		H24完成予定	港-13
-----------------	----	----	--	---------	------

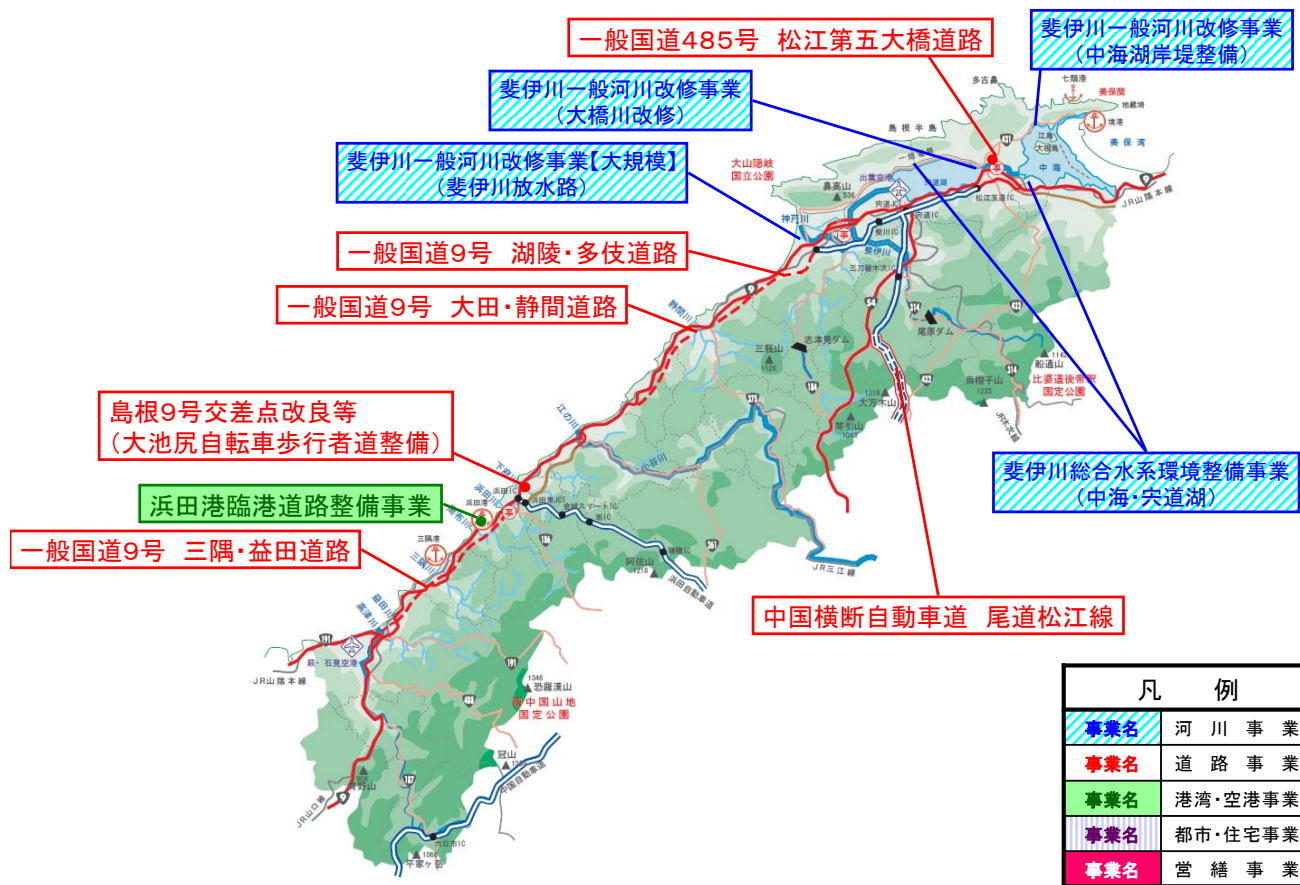
6.主要事業箇所

主要事業箇所【鳥取県】



事 業 名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
天神川一般河川改修事業（河川防災ステーション）	河川	直轄		H24完成予定	河-1
菅沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		H24完成予定	河-2
皆生海岸保全施設整備事業	海岸	直轄		—	河-3
斐伊川一般河川改修事業（中海湖岸堤整備）	河川	直轄		—	河-4
斐伊川総合水系環境整備事業（中海・穴道湖）	河川	直轄		—	河-5
一般国道9号 鳥取西道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-1
一般国道9号 中山・名和道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
一般国道9号 名和・淀江道路	道路	直轄		H25完成予定	
鳥取9号交差点改良等（塩津地区交差点改良）	道路	直轄		H24完成予定	道-3
一般国道313号 倉吉道路	道路	補助	鳥取県	H24完成予定(部分)	道-4
一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	—	
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄・補助	国・鳥取県	H25完成予定	港-1
境港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-2

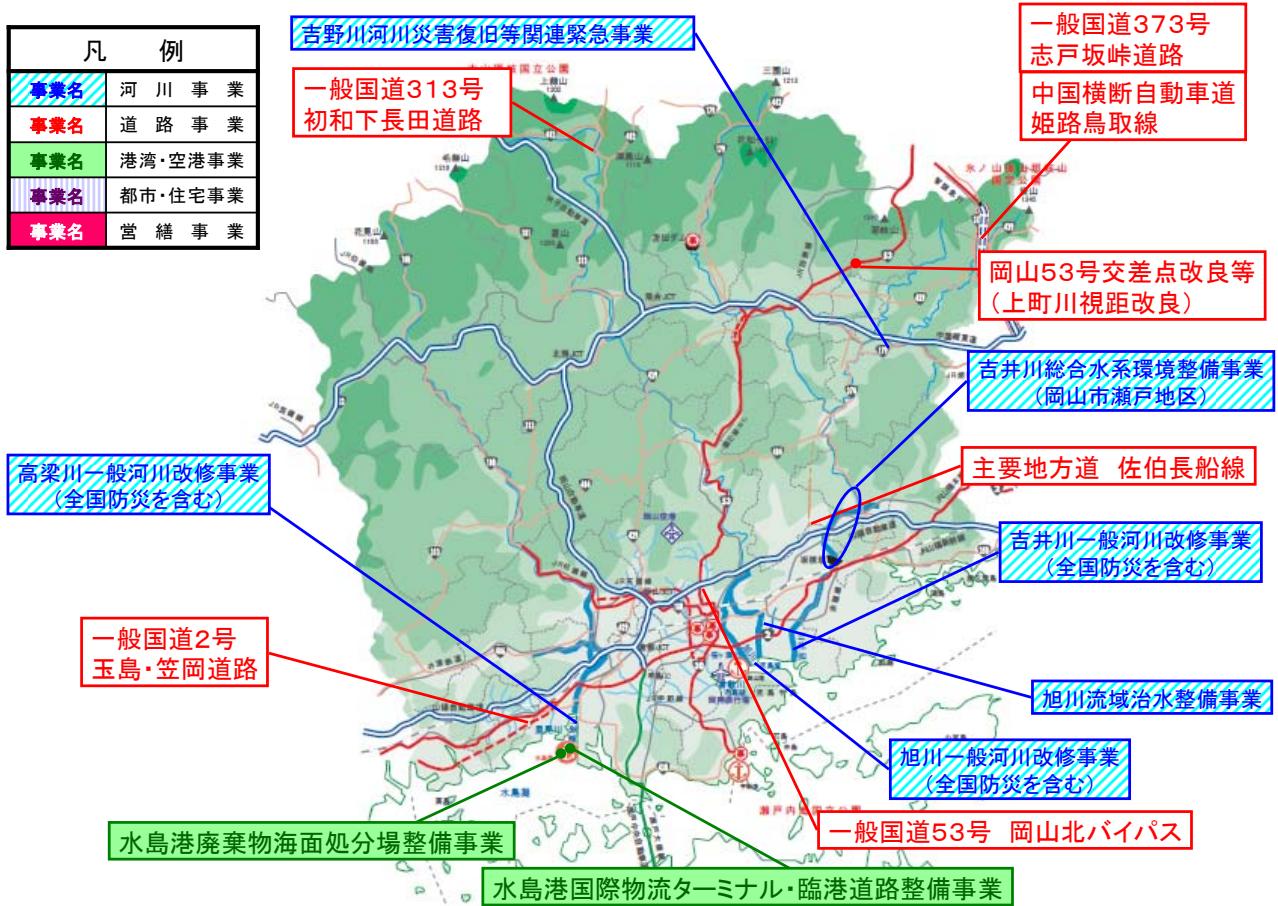
主要事業箇所【島根県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川一般河川改修事業（中海湖岸堤整備）	河川	直轄		—	河-4
斐伊川一般河川改修事業（大橋川改修）	河川	直轄		—	河-6
斐伊川一般河川改修事業【大規模】（斐伊川放水路）	河川	直轄		H24完成予定	河-7
斐伊川総合水系環境整備事業（中海・穴道湖）	河川	直轄		—	河-5
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H24,H25,H26完成予定	道-5
一般国道9号 湖陵・多伎道路	道路	直轄		新規着手	道-6
一般国道9号 大田・静間道路	道路	直轄		新規着手	道-7
一般国道9号 三隅・益田道路	道路	直轄		新規着手	道-8
島根9号交差点改良等（大池尻自転車歩行者道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-9
一般国道485号 松江第五大橋道路	道路	補助	島根県	H25(春)完成予定	道-10
浜田港臨港道路整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-3

主要事業箇所【岡山県】

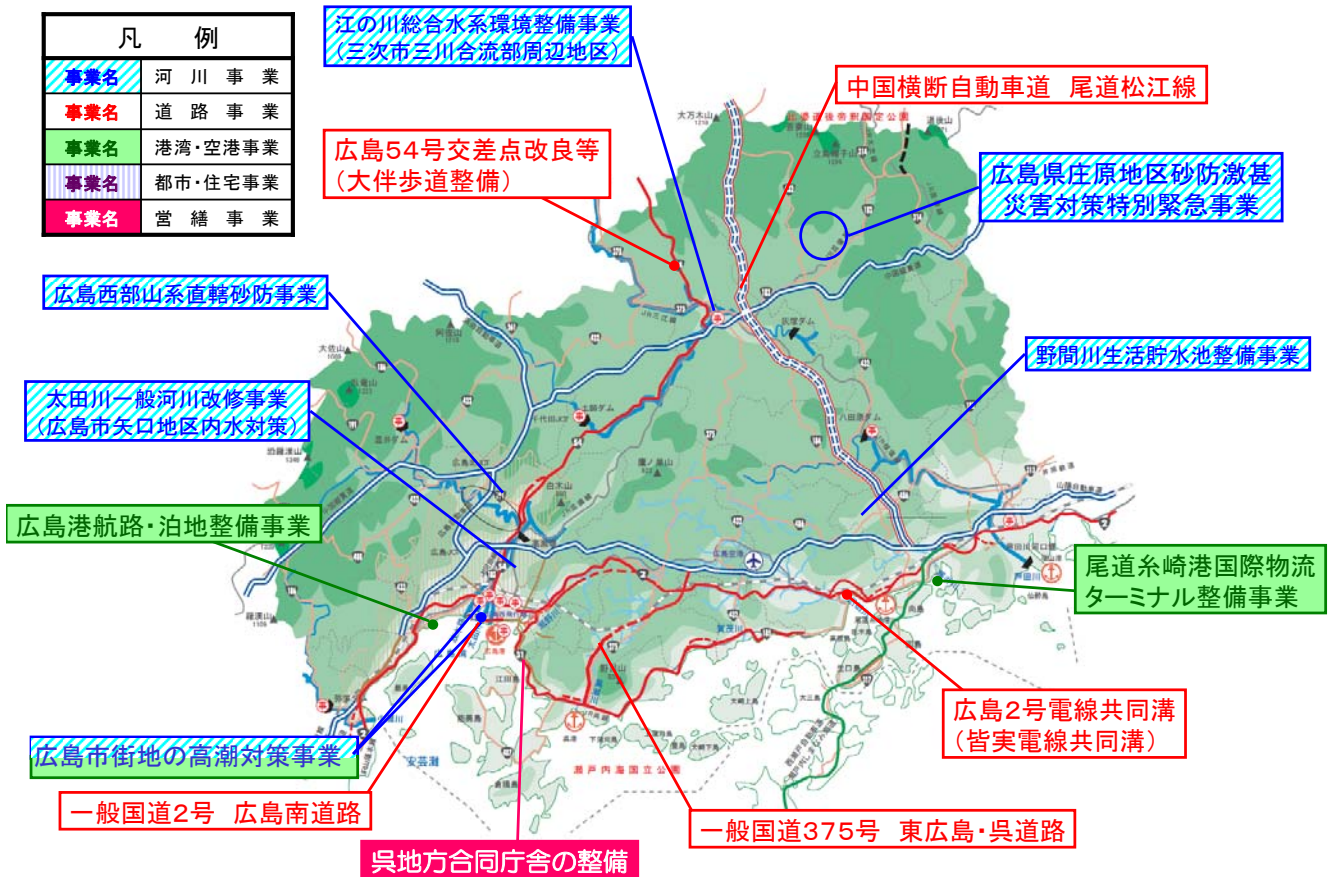
凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	道 路 事 業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営 繕 事 業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
吉井川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
旭川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
高梁川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
旭川流域治水整備事業	河川	直轄		—	河-9
吉井川総合水系環境整備事業（岡山市瀬戸地区）	河川	直轄		—	河-10
吉野川河川災害復旧等関連緊急事業	河川	補助	岡山県	H24完成予定	河-11
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道373号 志戸坂峠道路	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道2号 玉島・笠岡道路	道路	直轄		H26完成予定	道-12
一般国道53号 岡山北バイパス	道路	直轄		H24完成予定 （部分）	道-13
岡山53号交差点改良等（上町川視距改良）	道路	直轄		H24完成予定	道-14
一般国道313号 初和下長田道路	道路	補助	岡山県	新規着手	道-15
主要地方道 佐伯長船線	道路	補助	岡山県・岡山市	—	道-16
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		—	港-4
水島港廃棄物海面処分場整備事業	港湾	補助	岡山県	—	港-5

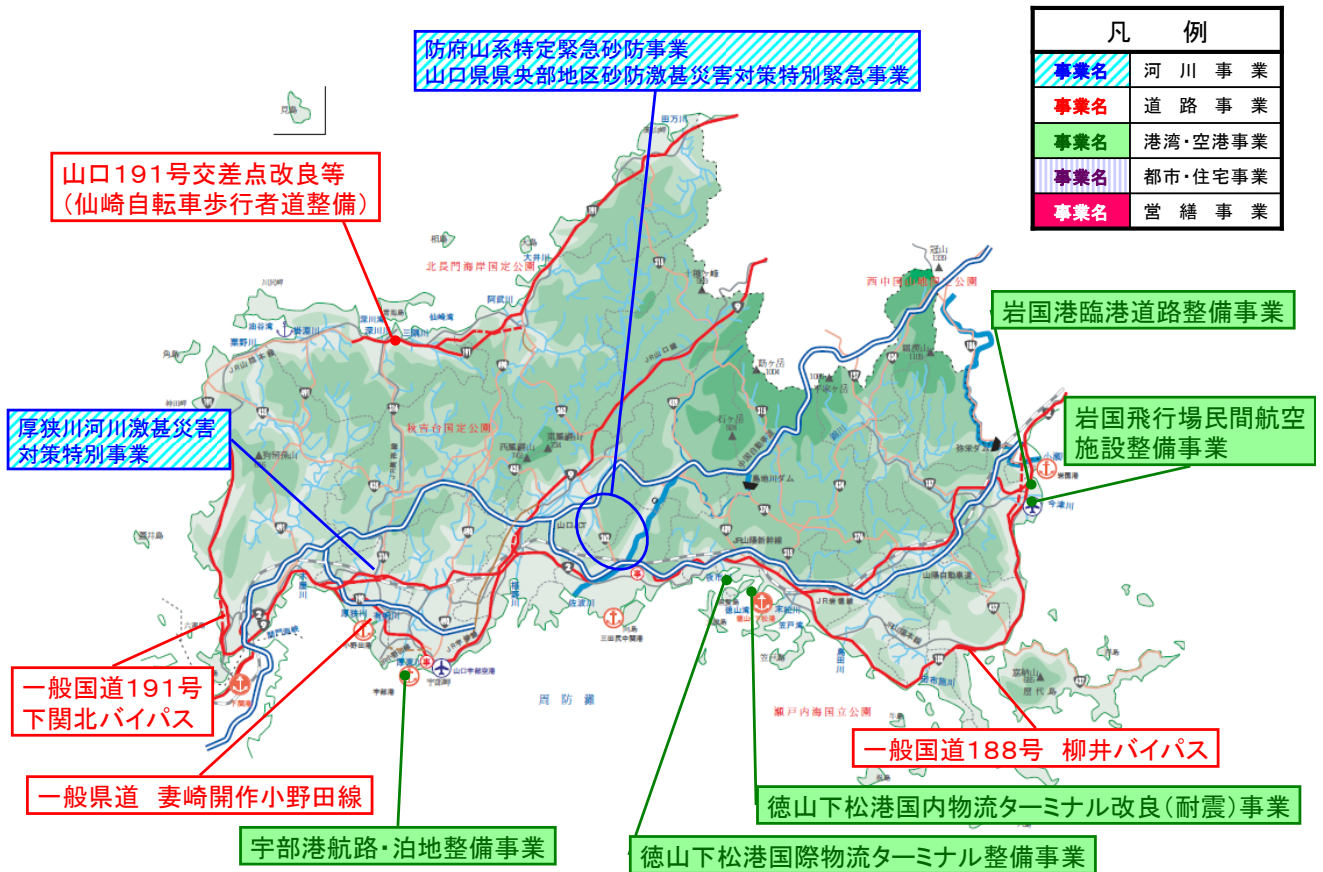
主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	道 路 事 業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営 繕 事 業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
太田川一般河川改修事業（広島市矢口地区内水対策）	河川	直轄		—	河-12
広島市街地の高潮対策事業	河川 海岸	直轄		—	河-13 港-7
広島西部山系直轄砂防事業	砂防	直轄		—	河-14
広島県庄原地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	広島県	H25完成予定	河-15
江の川総合水系環境整備事業（三次市三川合流部周辺箇所）	河川	直轄		H24完成予定	河-16
野間川生活貯水池整備事業	河川	補助	広島県	H24完成予定	河-17
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H24,H25,H26完成 予定	道-5
一般国道2号 広島南道路	道路	直轄		H25完成予定 (部分)	道-17
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H26完成予定	道-18
広島54号交差点改良等（大伴歩道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-19
広島2号電線共同溝（皆実電線共同溝）	道路	直轄		H24完成予定	道-20
広島港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-6
尾道糸崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-8
呉地方合同庁舎の整備	営繕	直轄		H24完成予定	営-1

主要事業箇所【山口県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
防府山系直轄特定緊急砂防事業	砂防	直轄		H26完成予定	河-18
厚狭川激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	山口県	—	河-19
山口県県央部地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	山口県	—	河-20
一般国道188号 柳井バイパス	道路	直轄		H26完成予定	道-21
一般国道191号 下関北バイパス	道路	直轄		H26完成予定	道-22
山口191号交差点改良等 (仙崎自転車歩行者道整備)	道路	直轄		H24完成予定	道-23
一般県道 妻崎開作小野田線	道路	補助	山口県	—	道-24
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-9
徳山下松港国内物流ターミナル改良(耐震)事業	港湾	補助	山口県	H25完成予定	港-10
岩国港臨港道路整備事業	港湾	直轄		—	港-11
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-12
岩国飛行場民間航空施設整備事業	空港	直轄		H24完成予定	港-13

事業別集計表

○河川事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
天神川一般河川改修事業（河川防災ステーション）	河川	直轄		H24完成予定	河-1
菅沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		H24完成予定	河-2
皆生海岸保全施設整備事業	海岸	直轄		—	河-3
斐伊川一般河川改修事業（中海湖岸堤整備）	河川	直轄		—	河-4
斐伊川総合水系環境整備事業（中海・穴道湖）	河川	直轄		—	河-5
斐伊川一般河川改修事業（大橋川改修）	河川	直轄		—	河-6
斐伊川一般河川改修事業【大規模】（斐伊川放水路）	河川	直轄		H24完成予定	河-7
吉井川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
旭川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
高梁川一般河川改修事業（全国防災を含む）	河川	直轄		—	河-8
旭川流域治水整備事業	河川	直轄		—	河-9
吉井川総合水系環境整備事業（岡山市瀬戸地区）	河川	直轄		—	河-10
吉野川河川災害復旧等関連緊急事業	河川	補助	岡山県	H24完成予定	河-11
太田川一般河川改修事業（広島市矢口地区内水対策）	河川	直轄		—	河-12
広島市街地の高潮対策事業	河川・海岸	直轄		—	河-13※
広島西部山系直轄砂防事業	砂防	直轄		—	河-14
広島県庄原地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	広島県	H25完成予定	河-15
江の川総合水系環境整備事業（三次市三川合流部周辺箇所）	河川	直轄		H24完成予定	河-16
野間川生活貯水池整備事業	河川	補助	広島県	H24完成予定	河-17
防府山系直轄特定緊急砂防事業	砂防	直轄		H26完成予定	河-18
厚狭川激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	山口県	—	河-19
山口県県央部地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	砂防	補助	山口県	—	河-20

※港-7に掲載

○道路事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
一般国道9号 鳥取西道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-1
一般国道9号 中山・名和道路	道路	直轄		H25完成予定	道-2
一般国道9号 名和・淀江道路	道路	直轄		H25完成予定	
鳥取9号交差点改良等（塩津地区交差点改良）	道路	直轄		H24完成予定	道-3
一般国道313号 倉吉道路	道路	補助	鳥取県	H24完成予定(部分)	道-4
一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	—	
中国横断自動車道 尾道松江線	道路	直轄		H24,H25,H26完成予定	道-5
一般国道9号 湖陵・多伎道路	道路	直轄		新規着手	道-6
一般国道9号 大田・静間道路	道路	直轄		新規着手	道-7
一般国道9号 三隅・益田道路	道路	直轄		新規着手	道-8
島根9号交差点改良等（大池尻自転車歩行者道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-9
一般国道485号 松江第五大橋道路	道路	補助	島根県	H25(春)完成予定	道-10
中国横断自動車道 姫路鳥取線	道路	直轄		H24完成予定	道-11
一般国道373号 志戸坂峠道路	道路	直轄		H24完成予定	
一般国道2号 玉島・笠岡道路	道路	直轄		H26完成予定	道-12
一般国道53号 岡山北バイパス	道路	直轄		H24完成予定(部分)	道-13
岡山53号交差点改良等（上町川視距改良）	道路	直轄		H24完成予定	道-14
一般国道313号 初和下長田道路	道路	補助	岡山県	新規着手	道-15
主要地方道 佐伯長船線	道路	補助	岡山県・岡山市	—	道-16
一般国道2号 広島南道路	道路	直轄		H25完成予定(部分)	道-17
一般国道375号 東広島・呉道路	道路	直轄		H26完成予定	道-18
広島54号交差点改良等（大伴歩道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-19
広島2号電線共同溝（皆実電線共同溝）	道路	直轄		H24完成予定	道-20
一般国道188号 柳井バイパス	道路	直轄		H26完成予定	道-21
一般国道191号 下関北バイパス	道路	直轄		H26完成予定	道-22
山口191号交差点改良等（仙崎自転車歩行者道整備）	道路	直轄		H24完成予定	道-23
一般県道 妻崎開作小野田線	道路	補助	山口県	—	道-24

○港湾・空港整備事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄・補助	国・鳥取県	H25完成予定	港-1
境港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-2
浜田港臨港道路整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-3
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		—	港-4
水島港廃棄物海面処分場整備事業	港湾	補助	岡山県	—	港-5
広島港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		新規着手	港-6
広島市街地の高潮対策事業	海岸	直轄		—	港-7※
尾道糸崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-8
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-9
徳山下松港国内物流ターミナル改良（耐震）事業	港湾	補助	山口県	H25完成予定	港-10
岩国港臨港道路整備事業	港湾	直轄		—	港-11
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-12
岩国飛行場民間航空施設整備事業	空港	直轄		H24完成予定	港-13

※河-13に掲載

○営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
呉地方合同庁舎の整備	営繕	直轄		H24完成予定	営-1

天神川一般河川改修事業

(河川防災ステーション)

事業費379百万円
※天神川水系全体

河-1

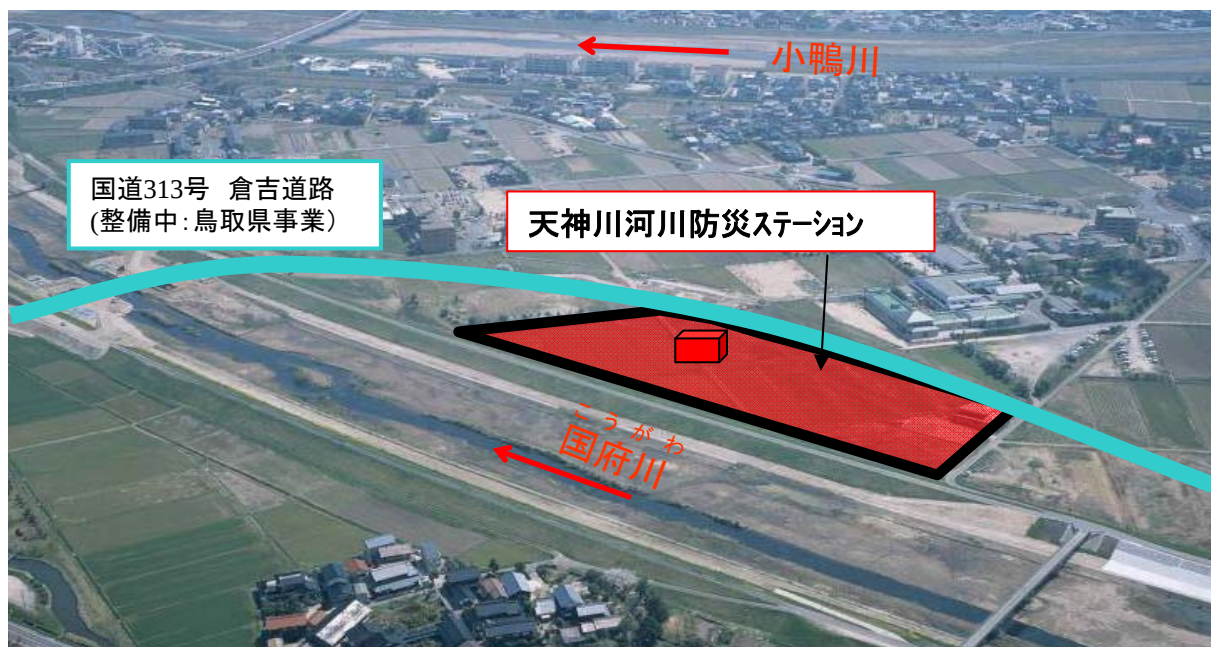
- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

完成予定

【事業概要】

天神川水系は急流河川でもあり、一度氾濫すると県・市・町の行政庁舎等水防拠点が浸水する恐れがあり、また、水防資材も各地に点在しているなど、洪水時の迅速な対応に課題を持っていたことから、平成22年度より、洪水時の水防拠点となる河川防災ステーションの整備を実施しています。

平成24年度は、事業の完成を目標に、場内整備、車両庫の整備を実施します。



期待される整備効果

当事業の完了により、災害時には、隣接する水防センター(整備主体: 倉吉市)との連携により、迅速かつ的確な災害対応活動を実施することが可能となります。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

完成予定

菅沢ダムは管理移行後、40年あまりが経過し、ダム設備の老朽化等に伴いダムの機能確保、適正管理に支障をきたし、対策が必要となったため、平成14年度から堰堤改良事業を行っています。平成24年度は、事業完成を目指し、小規模放流設備工及び利水取水設備工を継続して実施します。



完成イメージ図

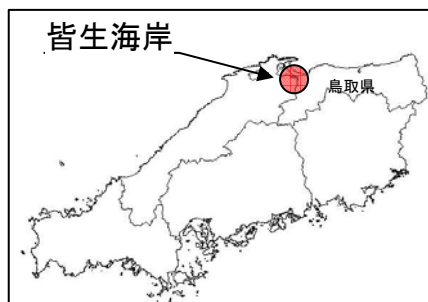


期待される整備効果

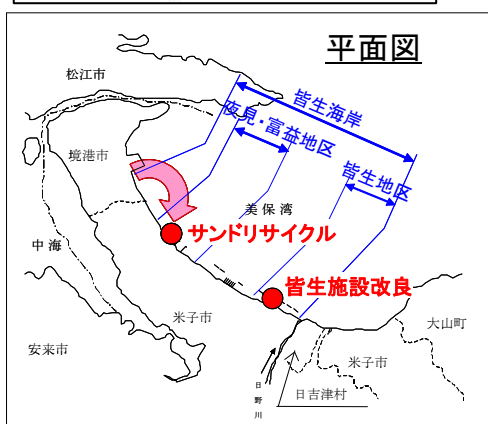
施設改良により取水放流能力を向上させ、洪水調節操作の円滑化及び日野川下流への安定的な利水補給を行い、適正かつ効率的な貯水池運用を図ります。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進



皆生海岸の侵食対策として、皆生地区において、沖合侵食により機能低下した離岸堤の機能回復を図るため、施設改良(人工リーフ化)を実施します。また、富益地区において、侵食で移動した土砂を元の場所に戻すサンドリサイクルを実施します。



かいけ
皆生地区における施設改良
(人工リーフ化)

施設改良(3基目)
【H24年度着手】

施設改良(1基目)
【H17年度完成】

施設改良(2基目)
【H23年度完成】

施設改良(人工リーフ化)を推進

(凡例)

- 平成23年度以前整備箇所
- 平成24年度整備箇所
- 平成25年度以降整備箇所



▲サンドリサイクルにより砂浜を保全

サンドリサイクル施工前 (撮影日H17.12.27)



サンドリサイクル施工後 (撮影日H18.3.8)



▲サンドリサイクルにより砂浜を保全

施設改良の効果



急激に深くなる



離岸堤が眺望を阻害



遠浅な海岸



景観が改善

期待される整備効果

- ・機能が低下している皆生地区の海岸保全施設の機能回復を図り、海岸侵食による被害を防止します。また、水平線が見渡せるなど景観改善や、波打ち際の勾配が緩くなることで海水浴等の利用がしやすくなるといった効果も期待できます。
- ・白砂青松の豊かな自然が残る富益地区において、海岸侵食による被害を防止するとともに、利用者が安心して快適に利用できる自然豊かな砂浜を保全します。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

中海では近年高潮等による浸水被害が頻発しています。特に平成14年、15年、16年と続いた高潮や越波による浸水被害は、湖岸堤が未整備の箇所において発生しており、当面の対策として、湖岸堤高がHP+1.44m未満かつ、過去に越水による浸水実績がある、又は背後に家屋が集積している箇所の湖岸堤整備を優先的に推進します。

平成24年度は、^{なかつ}境港市渡地区、^{さかいみなとじわたり}米子市葭津地区（以上鳥取県）、^{まつえしのばら}松江市野原地区（島根県）等において湖岸堤整備を実施します。



湖岸堤整備前（松江市本庄地区）



湖岸堤の整備状況（松江市本庄地区）



松江市野原地区（島根県）



米子市葭津地区（鳥取県）



境港市渡地区（鳥取県）

期待される整備効果

湖岸堤の整備により、観測史上最大の潮位を観測した平成15年の高潮による浸水被害を防止するとともに、台風時期の波浪による越波等の浸水被害を軽減します。

●多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造
○瀬戸内海や日本海等の地域資源を活かした美しく豊かな地域づくり

事業推進

中海・宍道湖では、水質観測が始まった昭和48年頃から、環境基準値を満足していない状態が続いており、赤潮・アオコといった富栄養化現象が継続的に発生しています。また、湖周辺地域の開発等による流出負荷の増加に加え、浅場・藻場が減少し、湖の自然浄化機能が低下しています。そこで、沿岸域に浅場を整備するとともに、中海の底質が悪い箇所には覆砂も実施して、生物の生息環境を改善することにより、湖の自然浄化機能を向上させ、水質浄化を図ります。

整備前



宍道湖や中海の殆どが人工湖岸です。
(事例:宍道湖のコンクリート護岸)

整備後



事業箇所

日本海

浅場造成

浅場造成・覆砂

浅場造成

大橋川

伊本川・宍道湖流域

斐伊川

赤川

神戸川流域

中海流域



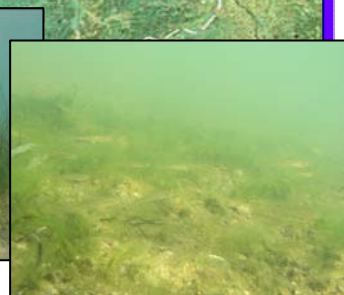
整備箇所の浅場ではヨシを再生
(宍道湖整備箇所)



市民参加によりヨシの植栽を実施
(宍道湖植栽風景)



藻場の再生
(中海整備箇所)



整備箇所の浅場では魚介類の増加が見られる
(中海整備箇所)

期待される整備効果

浅場造成・覆砂により、ヨシ帯や藻場など湖岸域の浅場環境が再生し、自然が本来もつ浄化機能を回復して水質浄化を図ります。

アオコや赤潮の発生抑制によって湖岸の景観も向上するほか、地域の人々等の憩いの場としての機能が向上します。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

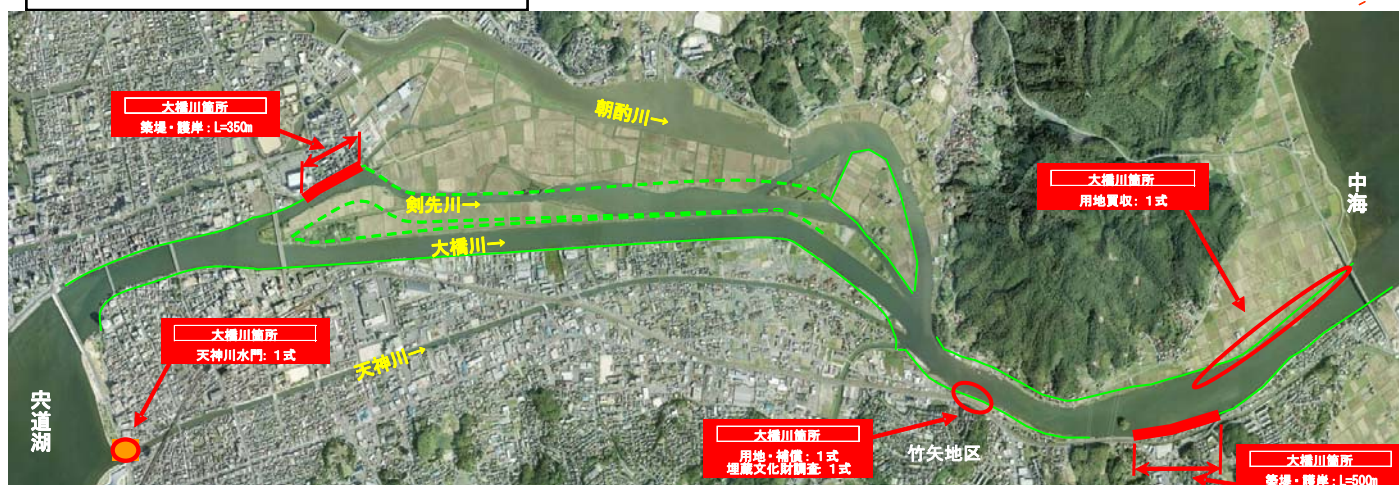
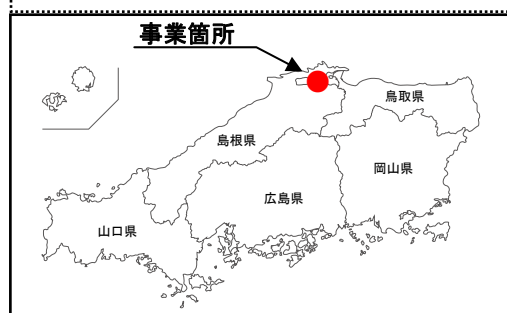
事業推進

【事業概要】

大橋川を含む宍道湖沿岸では昭和47年、平成18年豪雨により県都松江市の中心市街地が冠水するなど、甚大な浸水被害が発生しました。

大橋川改修は、斐伊川治水3点セット(上流のダム建設・中流の放水路建設と本川改修・下流の大橋川改修と湖岸堤整備)の一つであり、平成21年12月に島根・鳥取両県知事の合意により、永年の懸案であった大橋川改修の着工に目処が立ち、平成23年8月に上流の築堤工事に着手しました。

平成24年度は、引き続き築堤・護岸の整備を促進するとともに、下流部の用地補償及び天神川上流の水門建設に着手します。



H18.7浸水状況: 東本町(松江市)



(仮称)天神川上流水門 完成イメージ

期待される整備効果

戦後最大の被害をもたらした昭和47年7月洪水が再び発生しても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

ひ い かわ 斐伊川一般河川改修事業【大規模】 (斐伊川放水路事業)

事業費7,016百万円

河-7

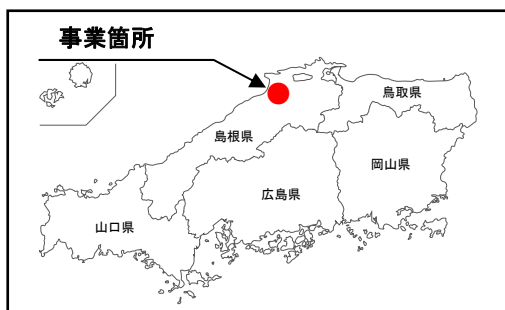
●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

完成予定

【事業概要】

斐伊川水系治水事業の3点セット(上流のダム建設、中流の放水路建設と本川改修、下流の大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤整備)の一つである「斐伊川放水路事業」は、斐伊川の洪水の一部を神戸川を經由し直接日本海へ分流し、県都松江市街地をはじめとする下流域の浸水被害の防止を図ることを目的に、昭和56年度より大規模事業により重点的に整備を推進しています。

平成24年度は、放水路事業の完成を目指し、分流堰工事を完了させるとともに、河床保護工、護岸工等を実施します。



期待される整備効果

斐伊川治水事業3点セットの完成により、宍道湖周辺をはじめ島根県東部において甚大な被害をもたらした昭和47年7月洪水や平成18年7月洪水が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

吉井川一般河川改修事業（全国防災を含む） 旭川一般河川改修事業（全国防災を含む） 高梁川一般河川改修事業（全国防災を含む）

事業費
3,354百万円
※3水系全体(全国防災含む)

河-8

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

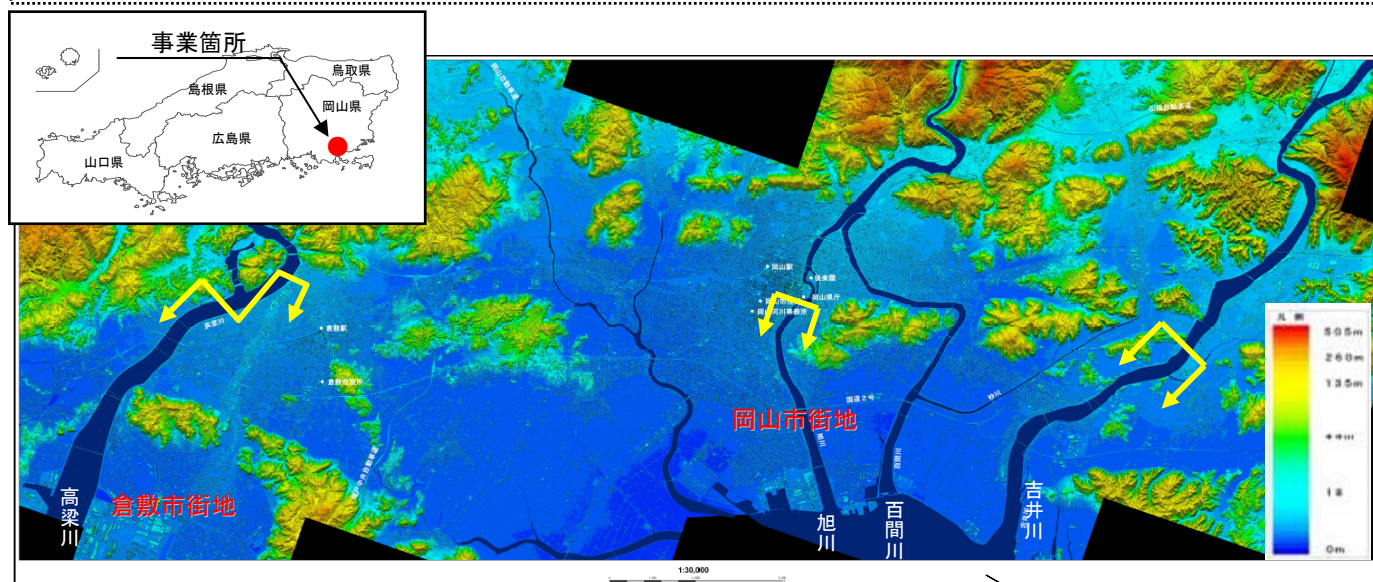
【事業概要】

岡山平野の河口部は干拓で形成された朔望平均満潮位以下のゼロメートル地帯が広がっており、吉井川、旭川、高梁川の河口部においては、平成16年の度重なる台風の襲来による高潮の影響により浸水被害を受けたため、継続的に高潮整備を進めています。

平成24年度は、引き続き高潮堤防の整備を促進します。

また、平成7年の阪神淡路大震災を契機に、河川堤防の耐震性能の強化を行う目的で堤防や河川構造物の耐震点検を実施し、L1地震動に対する耐震対策を実施してきており、東日本大震災を契機として、平成23年度よりL2地震動に対する耐震対策に着手しました。

平成24年度は、引き続き堤防の耐震対策を促進します。



期待される整備効果

H23年度末迄: 黒線
H24年度予算: 赤線
H25年度以降: 緑線

計画高潮堤防高まで整備が完了することにより、既往最高潮位(平成16年8月)が再び発生しても、浸水家屋戸数の軽減が図られます。また、大規模地震による液状化等による堤防の被災等を軽減でき、堤内地への河川水等の氾濫による二次被害が軽減されます。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

【事業概要】

旭川の支川倉安川では、昭和51年9月洪水により1,160戸にも及ぶ大きな浸水被害が発生しており、近年においても平成23年9月に浸水被害が発生するなど、集中豪雨の頻発により度々浸水被害が発生しています。

このため、河川管理者と地域が一体となって、排水ポンプ場、河川改修、調整池、その他関連する雨水排水対策施設の整備等のハード対策に合わせ、流域における流出抑制、土地利用規制等のソフト対策を重層的に実施する総合的な内水対策が必要です。

このうち国土交通省では、平成21年度より平井排水ポンプ場のポンプを増設工事に着手しています。

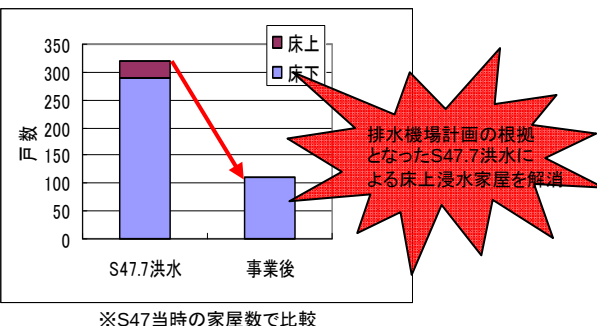
平成24年度は、平成25年事業完成を目指し、倉安川排水ポンプ場の増設工事を実施します。



近年の内水被害状況(H23.9台風12号)



事業の効果



完成イメージ



期待される整備効果

排水ポンプを増設することにより、計画対象の昭和47年7月と同規模の洪水が発生しても、内水被害面積を軽減し、家屋の床上浸水被害の防止が図られます。

よしいがわ

吉井川総合水系環境整備事業（岡山市瀬戸地区）

せと

事業費52百万円

河-10

●多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造
○瀬戸内海や日本海等の地域資源を活かした美しく豊かな地域づくり

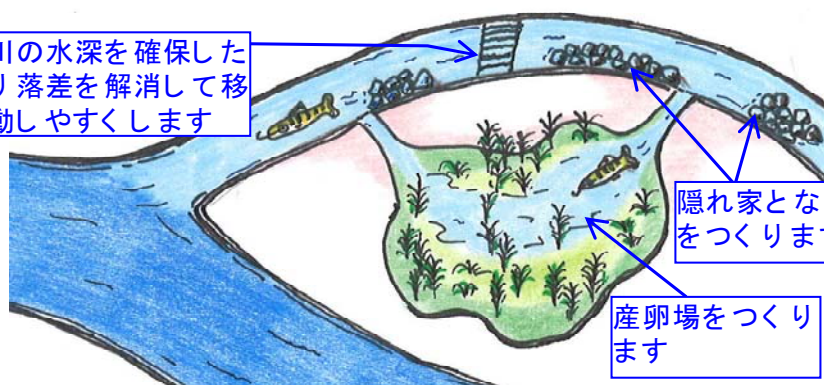
事業推進

国の天然記念物に指定されているアユモドキは、かつて岡山県内で広く生息していましたが、近年著しく減少しています。吉井川は全国で初めて自然産卵場所が特定され、辛うじて維持されている環境を、専門家や地域が一体となって保全する取り組みが行われています。

アユモドキは繁殖のため、一時的な水域と河川から用水路、水田等を自由に移動できる連続性が必要だと言われています。吉井川を管理する国土交通省では、市民や関係行政機関等と連携したエコロジカルネットワークの整備を推進しています。

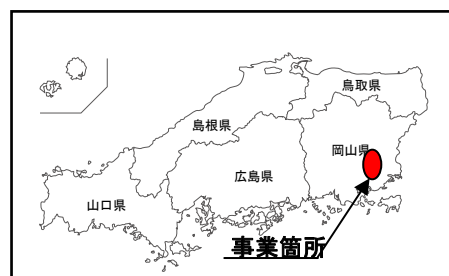
整備のイメージ

川の水深を確保したり
落差を解消して移動しやすくします



隠れ家となる場所
をつくります

産卵場をつくり
ます



事業箇所

アユモドキとは



アユモドキはドジョウのなかまで、形や色がアユに似ていることから、この名前がつけました。
琵琶湖淀川水系と岡山県の旭川・吉井川水系だけに分布する種です。

アユモドキの生息環境の悪化



工作物による移動の妨げ



魚の隠れ家の減少



外来種による捕食

期待される整備効果

アユモドキが生息できる良好な環境を再生することで、絶滅の回避・種の保存に繋がります。

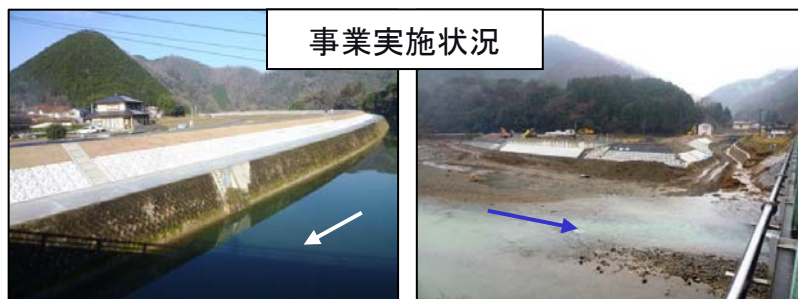
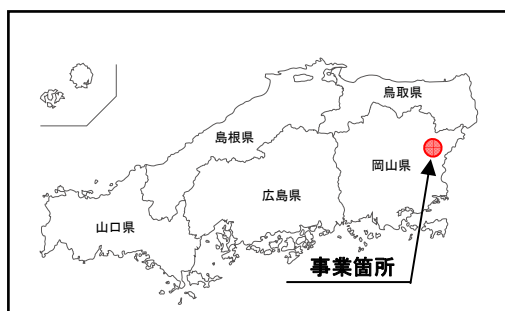
●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

完成予定

平成21年8月の台風9号により、一級河川吉野川及び、支川^{やまや}山家川が氾濫し家屋浸水などの被害が発生しました。

このため、特に被害の大きかった支川山家川については、河川災害復旧助成事業による改良復旧に着手し、吉野川(美作市平田～江見地区)については、山家川の流量増加量へ対応した一連の整備を行うため、河川災害復旧等関連緊急事業の採択をうけて、平成21年度から重点的な整備に着手しました。平成24年度は堤防嵩上げ、橋梁工等を完成させ、吉野川河川災害復旧等関連緊急事業の完成を図ります。



期待される整備効果

平成21年8月の台風9号と同規模の出水に対して、浸水被害の軽減が図られます。

おお た がわ
太田川一般河川改修事業
やぐち
(広島市矢口地区内水対策)

事業費1,244百万円

※太田川水系全体

河-12

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

【事業概要】

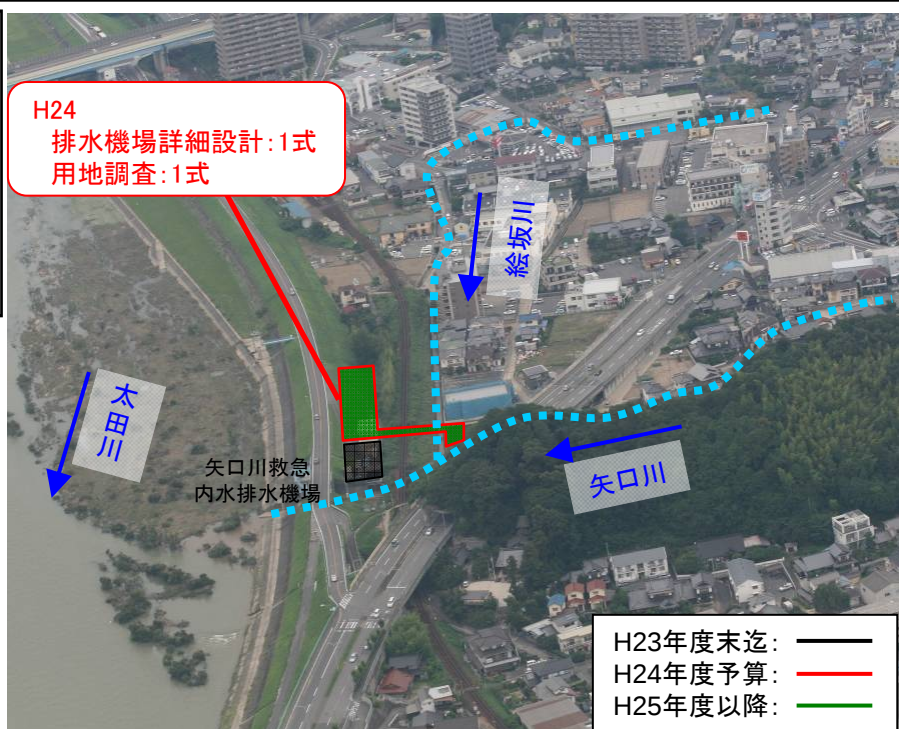
太田川の支川矢口川流域では、平成17年9月洪水、平成22年7月洪水により内水氾濫による家屋の床上浸水被害が発生しました。

このため、内水氾濫による家屋の床上浸水被害の防止を目的に、平成23年8月に国、広島県、広島市により「矢口川総合内水対策協議会」を設立し、河川管理者と地方公共団体とが協力して、排水機場、調整池改良等のハード対策や、流域における流出抑制対策、低地における土地利用規制、適格な情報提供体制の確立等のソフト対策を重層的に組み合わせ、総合的な内水対策を推進する方針を立てました。

平成24年度は、本格的な工事着手に向け必要となる排水機場等の施設設計、及び用地調査等を実施します。

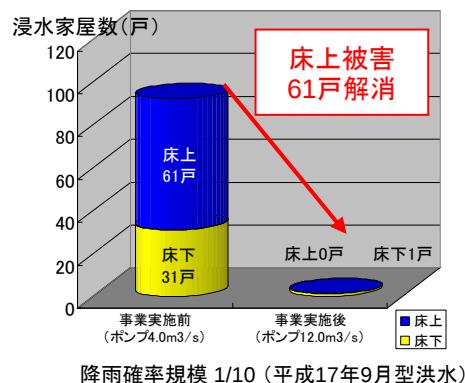


矢口地区の浸水状況
(H22.7洪水)



期待される整備効果

排水機場の増設等により、計画規模(降雨確率1/10)の降雨が発生した場合においては、家屋の床上浸水被害を防止し、平成17年9月洪水、平成22年7月洪水においては家屋浸水被害を防止することができます。



ひろしま

広島市街地の高潮対策事業

事業費

河川直轄1,244百万円

※太田川水系全体

港湾直轄1,917百万円

河-13
港-7

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

事業推進

ゼロメートル地帯の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、既存の堤防等が沈下・崩壊する可能性があります。満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、高潮対策事業を実施しています。

なお、早期に事業を完成させるため、市・県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を推進しています。



凡例:

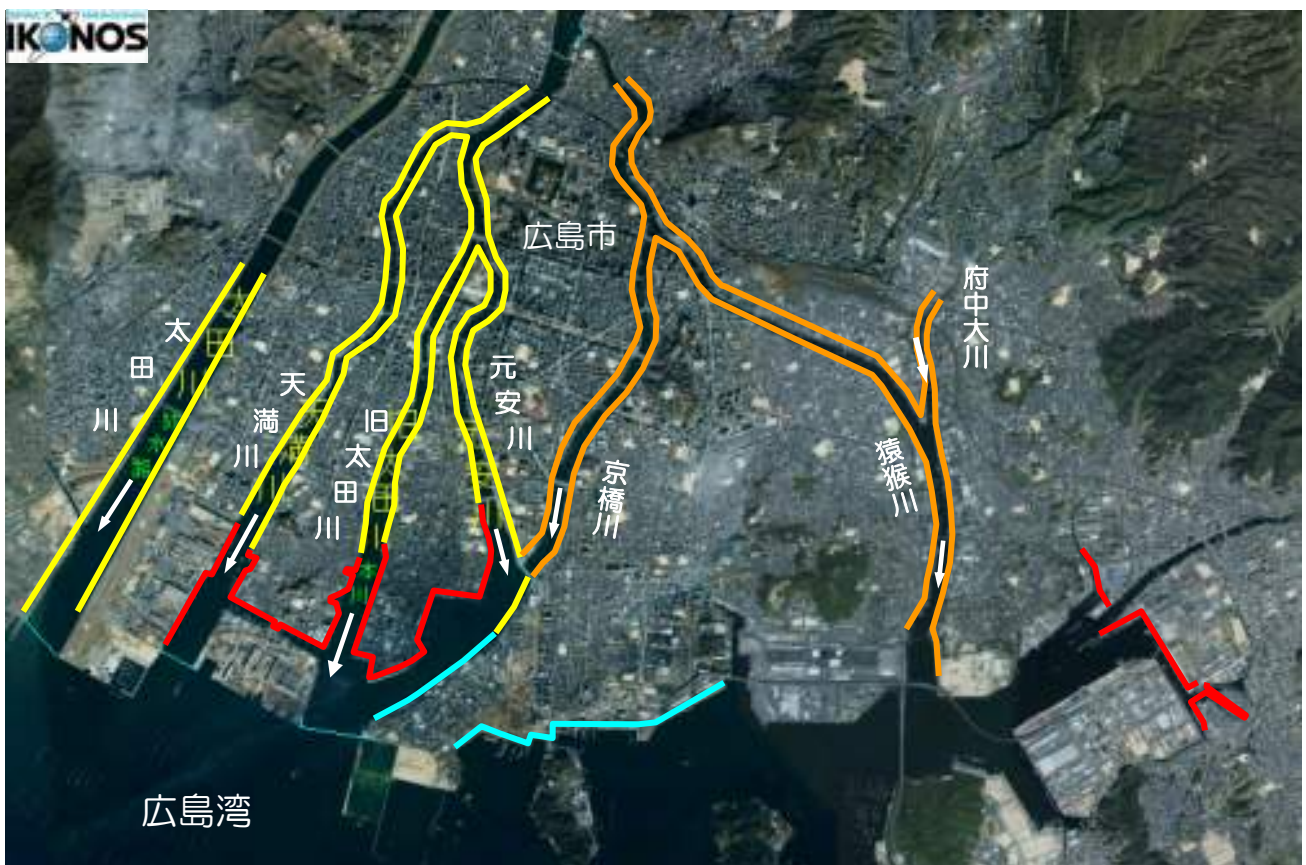
河川直轄整備区間

河川補助計画区間

海岸直轄計画区間

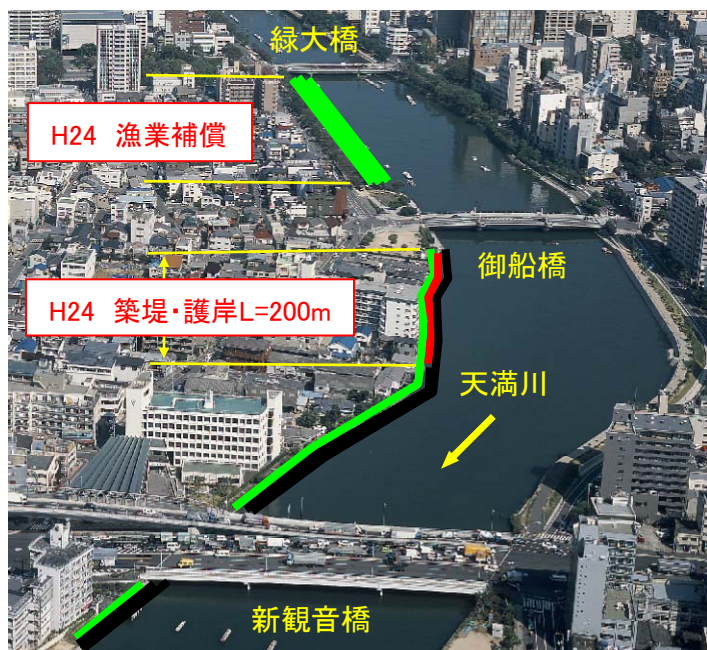
海岸補助計画区間

注) 河川・海岸補助は、社会資本整備総合交付金へ移行



河川事業区間について

広島市街地は、平成3年、平成11年、平成16年（観測史上最高潮位T.P. +2.96mを記録）に高潮被害が発生しているため、計画高潮位（T.P. +4.40m）対応の高潮堤防の整備を推進します。
平成24年度は、天満川の観音箇所において、引き続き高潮堤防の整備を実施します。



★高潮堤防の整備事例（元安川出島地区）



H3.9 高潮被害



H16.9天満川観音地区での水防活動

海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次に渡り高潮被害を受けております。また、今後の50年間で9割以上の確率での発生が予測されている東南海・南海地震への対策も進める必要があります。また、平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

海岸事業区間については、平成23年度整備完了の中央西地区（観音）に続いて、中央西地区（江波、吉島）等において、高潮対策及び大規模地震による液状化・津波対策に係る事業を実施します。



期待される整備効果

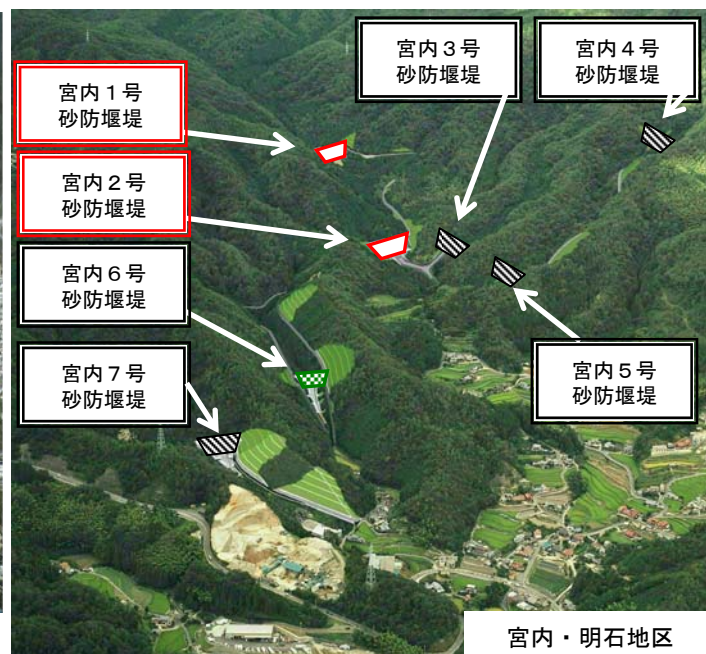
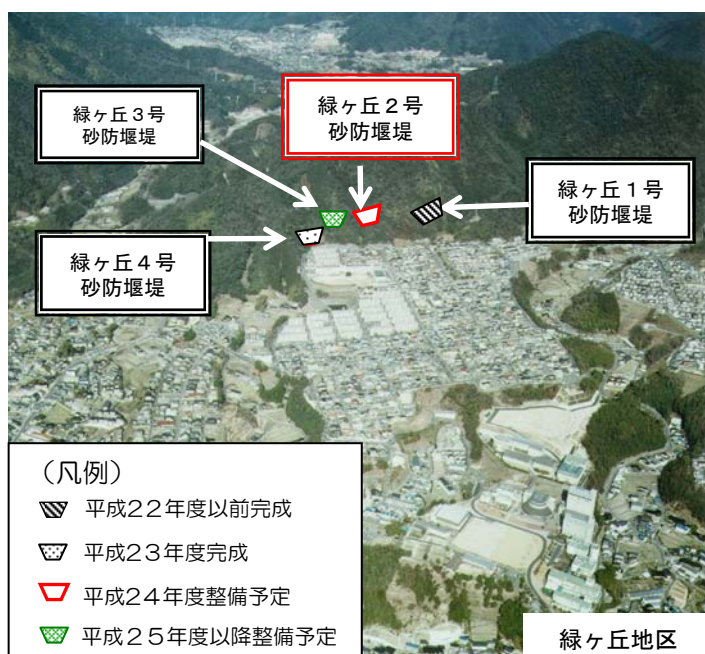
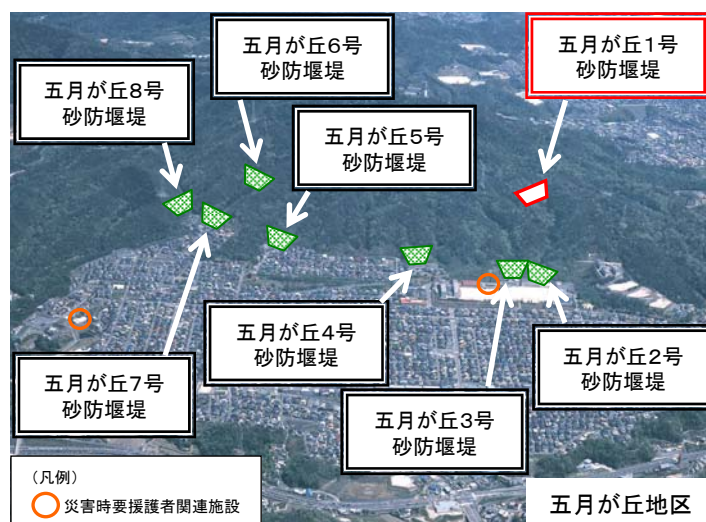
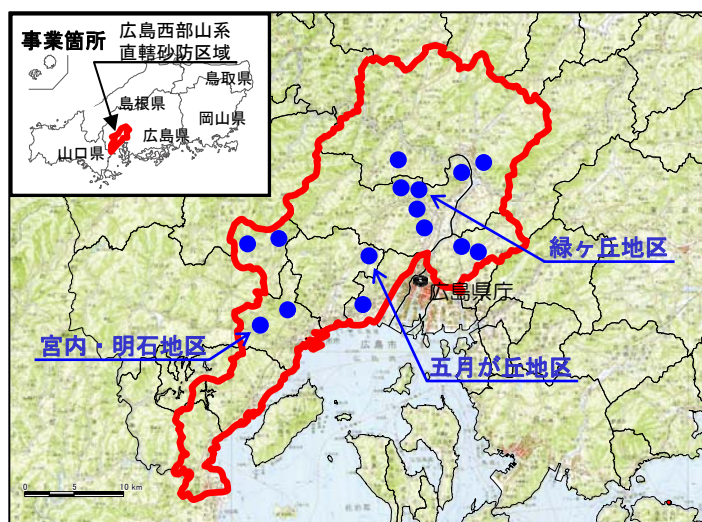
- 河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。
- 大規模地震による液状化及び津波から市民の生命と資産を守り、誰もが安全に安心して暮らせる地域が実現します。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

広島西部山系では、平成11年6月29日に発生した大規模な土砂災害を契機として、平成13年度から直轄砂防事業に着手しており、土砂災害から人命や資産及び主要交通網（山陽自動車道、山陽新幹線等）を保全することを目的とした事業を展開しています。

平成24年度は、五月が丘地区、宮内・明石地区、緑ヶ丘地区などで砂防施設の整備を推進します。



期待される整備効果

土石流が発生する危険性のある溪流の下流に人家や災害時要援護者関連施設等が位置している地区において、集中的に土石流対策を推進し、安全で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指します。

しょうばら
広島県庄原地区砂防激甚災害対策特別緊急事業(広島県)

事業費900百万円

河-15

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

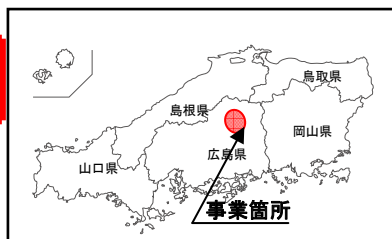
事業推進

ひろしま しょうばら
平成22年7月の梅雨前線豪雨により、広島県庄原市において同時多発的な土砂災害が発生し、1名の方が犠牲となったのをはじめ、家屋の全壊や半壊、床上・床下浸水など甚大な被害を及ぼしました。

このため、平成22年度の災害関連緊急砂防事業に引き続き、平成23年度から平成25年度までの概ね3ヶ年で砂防堰堤等を緊急に整備する砂防激甚災害対策特別緊急事業を推進します。

H24年度採択
広島県庄原地区

対象市町
庄原市(1市)



平成22年7月豪雨災害による被災状況



篠堂川(広島県庄原市川北町)



大津恵川(広島県庄原市川北町)



先大戸川(広島県庄原市西城町)



期待される整備効果

土石流により甚大な災害が発生した箇所において、一定期間内(概ね3年)に集中投資を行い、砂防堰堤等を緊急的に整備することで、被災した地区の再度災害防止を図ります。

江の川総合水系環境整備事業

さんせんごうりゅうぶしゅうへん
(三次市三川合流部周辺箇所)

事業費71百万円

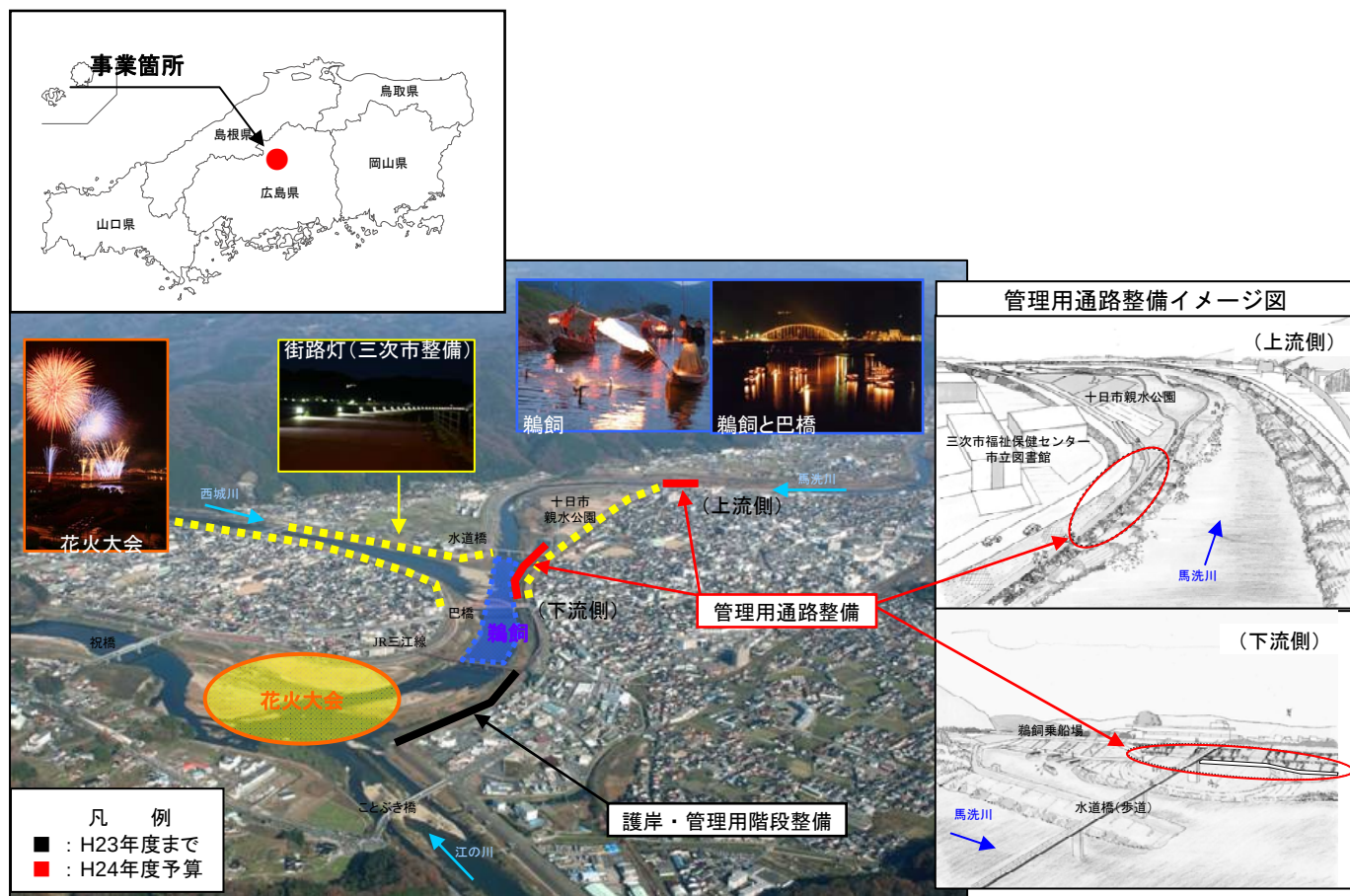
河-16

●多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造
○瀬戸内海や日本海等の地域資源を活かした美しく豊かな地域づくり

完成予定

広島県三次市は、江の川、馬洗川、西城川が三方から巴状に合流した中心に市街地が形成されています。三川が合流する自然豊かな眺望、伝統的な鵜飼を拠点とした水辺のにぎわい、歴史・文化あふれる三次町の街なみといった魅力ある観光拠点をさらに活かしていくため、三次市では「かわまちづくり支援制度」を利用し、三川を中心に水辺の魅力を引き出し、自然とふれあう地域交流の場としていく「かわづくり」と「まちづくり」が一体となったまちづくりを行うこととしています。

河川管理者である国土交通省では、三次市及び地域と連携し、安全・安心な河川利用ができるよう護岸や管理用通路の整備を実施します。



期待される整備効果

河川管理施設の整備及び自治体が街路灯を整備することで、日常利用や鵜飼、花火大会など地域住民や観光客の河川利用の安全性を確保し、河川利用者及び観光客の増大、地域活性化にも貢献できます。

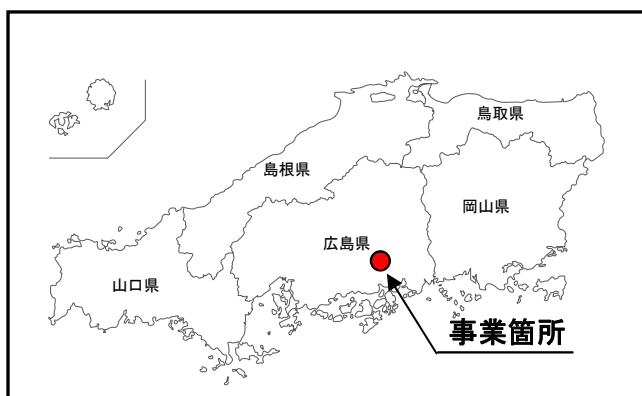
●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○安定的な水資源の確保

完成予定

一級河川^{あした}芦田川水系野間川^{のま}は、従来よりたびたび洪水による被害に見まわれており、とりわけ昭和60年6月の豪雨では、大きな被害が発生しています。

また、三原市久井町では生活用水のほとんどを地下水に依存しており、地域の発展の為に安定した水の供給が求められています。

平成24年度は、本体工事等を実施し、野間川生活貯水池整備事業の完成を予定しています。



ダム本体(H24年3月撮影)

期待される整備効果

・洪水の調節

野間川生活貯水池整備事業の完成により、野間川下流地域の洪水被害の軽減を図ります。

・ダム下流の既得用水の安定化及び河川環境の保全のための流量の確保

・水道用水の確保

三原市久井町に最大1,750m³/日の水道用水を新たに供給します。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

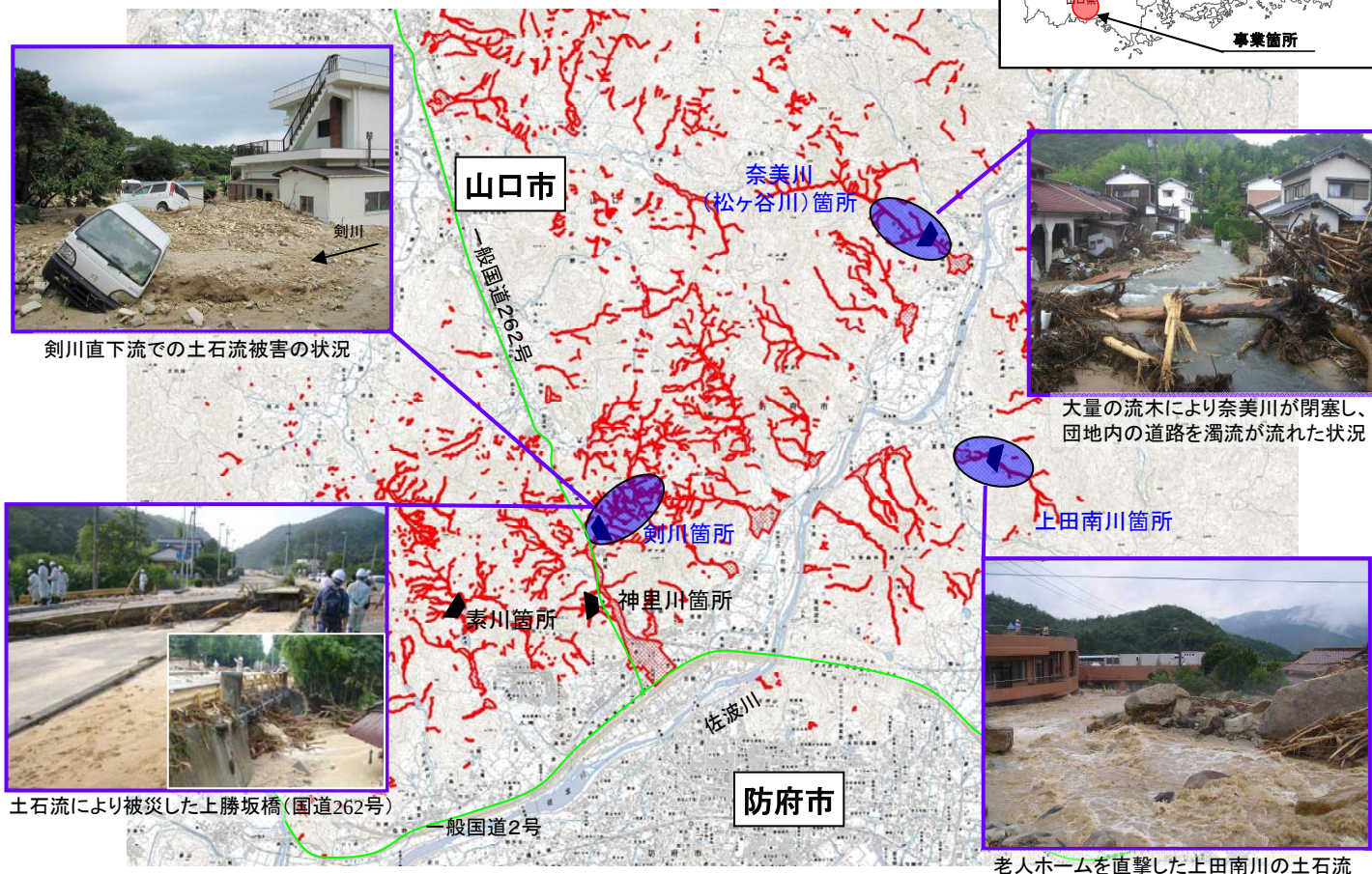
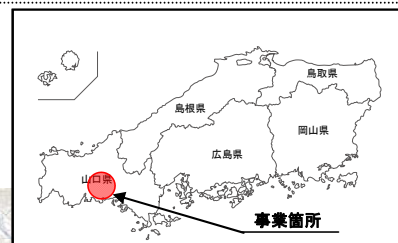
平成21年7月の梅雨前線豪雨により、山口県防府市を中心とする地域において同時多発的な土石流が発生し、19名※の方々が犠牲となるなど地域社会に甚大な被害を及ぼしました。

このため、平成21年度の直轄砂防災害関連緊急事業に引き続き、特に甚大な被害を受けた剣川・上田南川・奈美川(松ヶ谷川)の3箇所における災害防止対策を直轄特定緊急砂防事業として、平成22年度から砂防堰堤等の整備に着手しています。

平成24年度は引き続き、剣川・上田南川・奈美川(松ヶ谷川)において砂防堰堤等の砂防施設の建設を推進します。

※犠牲者数は、災害関連死として認定された方々を含む。(H22.3.24現在)

-  : 直轄災害関連緊急事業として整備した砂防堰堤
-  : 直轄特定緊急砂防事業として砂防施設を整備中の箇所
-  : 平成21年7月21日発生の土石流発生箇所



期待される整備効果

土石流により甚大な災害が発生した箇所において、国直轄による短期・集中的な砂防施設の整備により、被災した地区の再度災害防止を図ります。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

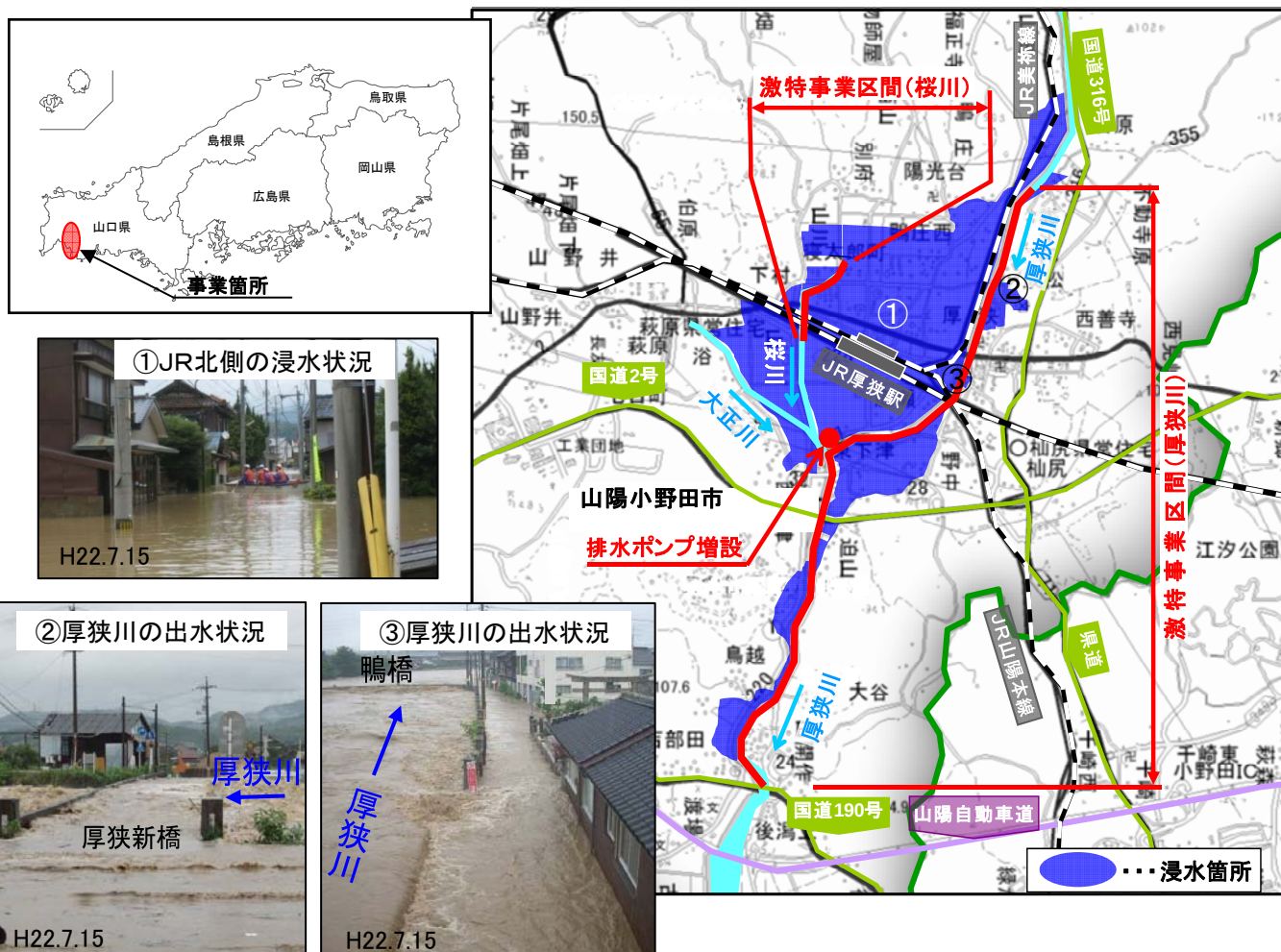
○災害の防止・軽減

事業推進

平成22年7月10日から15日にかけての梅雨前線に伴う大雨により、東厚保観測所(美祢市)では、総雨量588mmを記録し、7月の平年の月降水量の1.5倍を超える大雨となりました。

これにより、山陽小野田市を流れる二級河川厚狭川及び支川桜川が氾濫し、700戸を超える家屋の浸水被害が発生しました。

平成24年度は、河川激甚災害対策特別緊急事業により、河道の掘削及び排水ポンプの増設等を推進します。



期待される整備効果

平成22年7月15日の梅雨前線に伴う大雨と同規模の出水に対して、浸水被害の軽減が図られます。

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

平成21年7月の梅雨前線豪雨により、^{やまぐち}山口市・^{ほうふ}防府市において同時多発的な土砂災害が発生し、19名[※]の方々が犠牲となったのをはじめ、家屋の全壊や半壊、床上・床下浸水など甚大な被害を及ぼしました。

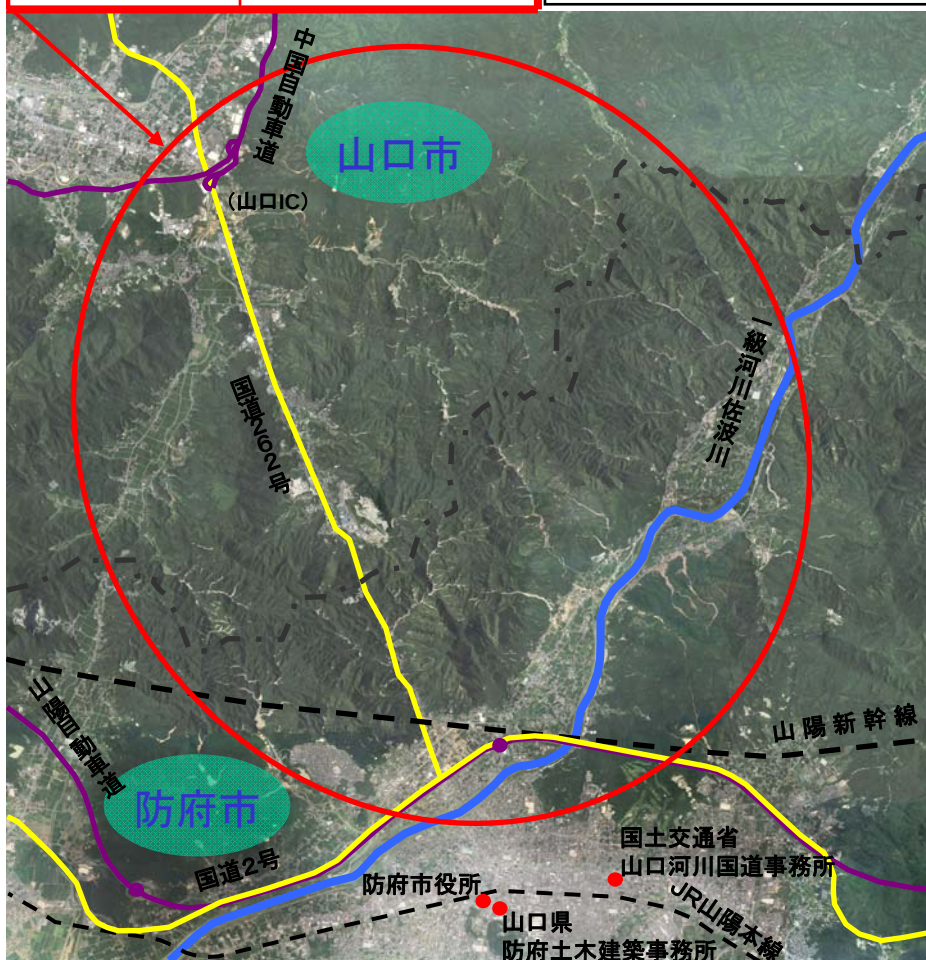
このため、平成21年度の災害関連緊急砂防事業に引き続き、平成22年度から砂防堰堤等を緊急に整備する砂防激甚災害対策特別緊急事業を推進します。

※犠牲者数は、災害関連死として認定された方々を含む。(H22.3.24現在)



H22年度採択
山口県県央部地区

対象市町
山口市、防府市(2市)



平成21年7月豪雨災害による被災状況



期待される整備効果

土石流により甚大な災害が発生した箇所において、一定期間内(概ね3年)に集中投資を行い、砂防^{えんてい}堰堤等を緊急的に整備することで、被災した地区の再度災害防止を図ります。

とっとりにし 一般国道9号 鳥取西道路

事業費3,900百万円 **道-1**

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

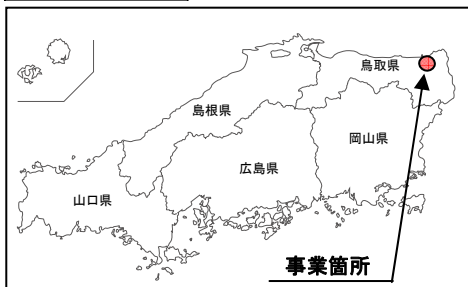
●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

事業推進

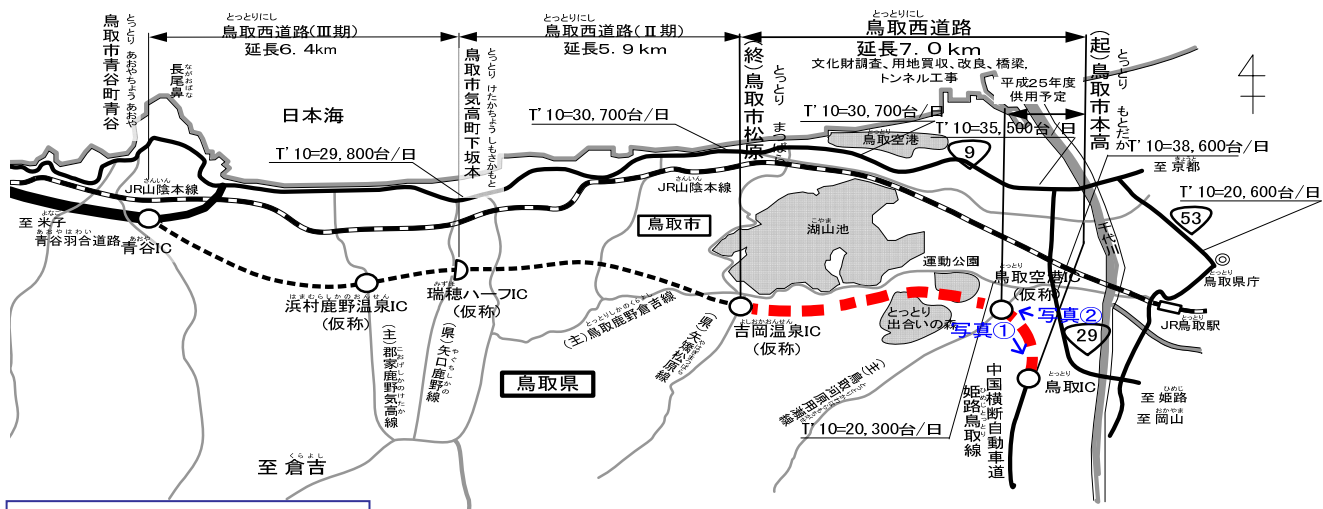
一般国道9号鳥取西道路は、鳥取市内の交通混雑緩和、交通安全の確保を目的とした、鳥取市本高から同市松原に至る延長7.0kmの道路です。

平成24年度は、鳥取市本高から鳥取市松原間の文化財調査及び用地買収、改良、橋梁、トンネル工事を推進し、平成25年度部分供用(鳥取ICから鳥取空港IC(仮称)までの延長1.8km)を目指します。

位置図



進捗状況写真



期待される整備効果

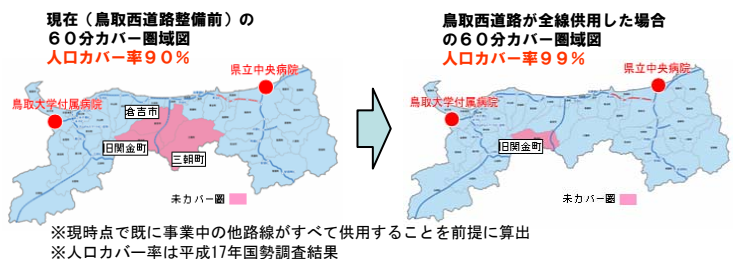
●所要時間の短縮

・鳥取西道路を含む山陰道全線整備により、県内都市間の移動時間は短縮され、地域間の連携強化が期待されます。



●第3次医療施設までのアクセス向上

・鳥取県の三次医療施設は、県立中央病院(鳥取市)と鳥取大学付属病院(米子市)の2カ所であり、鳥取西道路の整備により、県中部の60分カバー圏が大幅に拡大し、救命率の向上が期待される。



[illegible]

鳥取9号交差点改良等 (塩津地区交差点改良)

道-3

事業費141百万円

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

西伯郡大山町に位置する当該箇所は、3つの交差点が連続しており、JR下市駅、中山小学校等への右折車が多いものの、右折車線がないため右折待ちの車両への追突事故が多発している状況です。

平成24年度は、交通事故の削減を図るため、右折車線設置工事を推進し、完成を目指します。



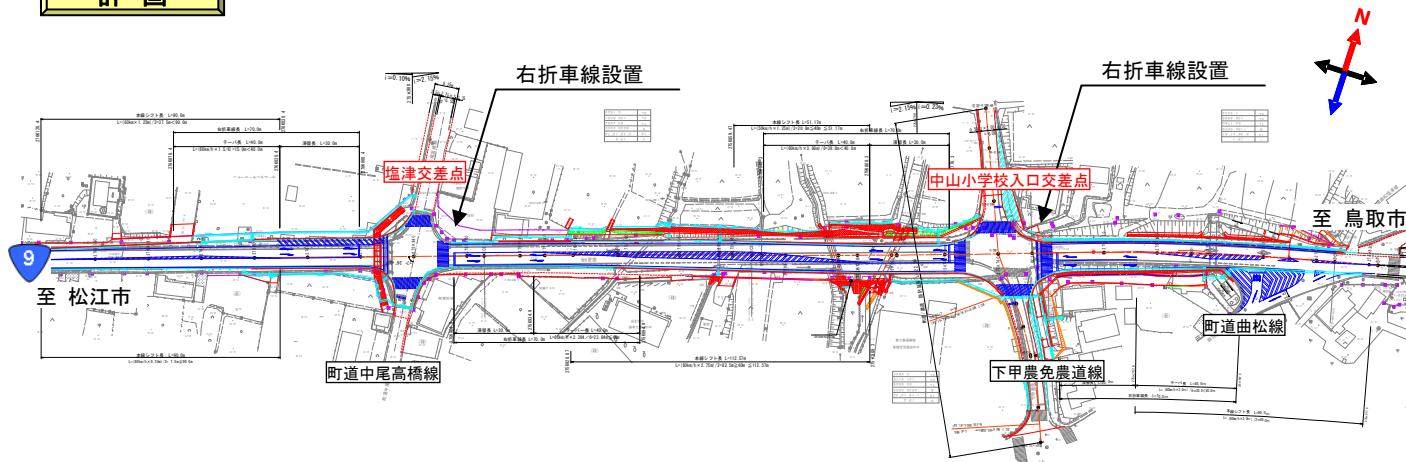
位置図



現況写真



計画



期待される整備効果

- ・ 右折車線の設置により、追突事故を防止し、交通事故発生の低減を図ります。

一般国道313号 倉吉道路 （鳥取県）事業費780百万円 一般国道313号 倉吉関金道路 （鳥取県）事業費387百万円 道-4

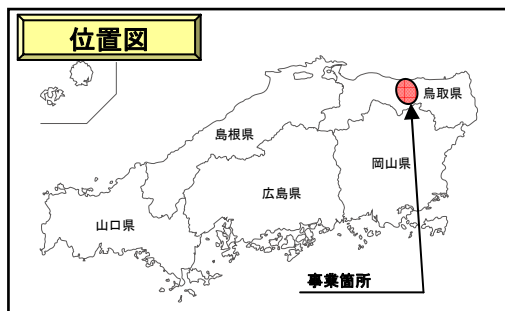
●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
 ○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

部分完成

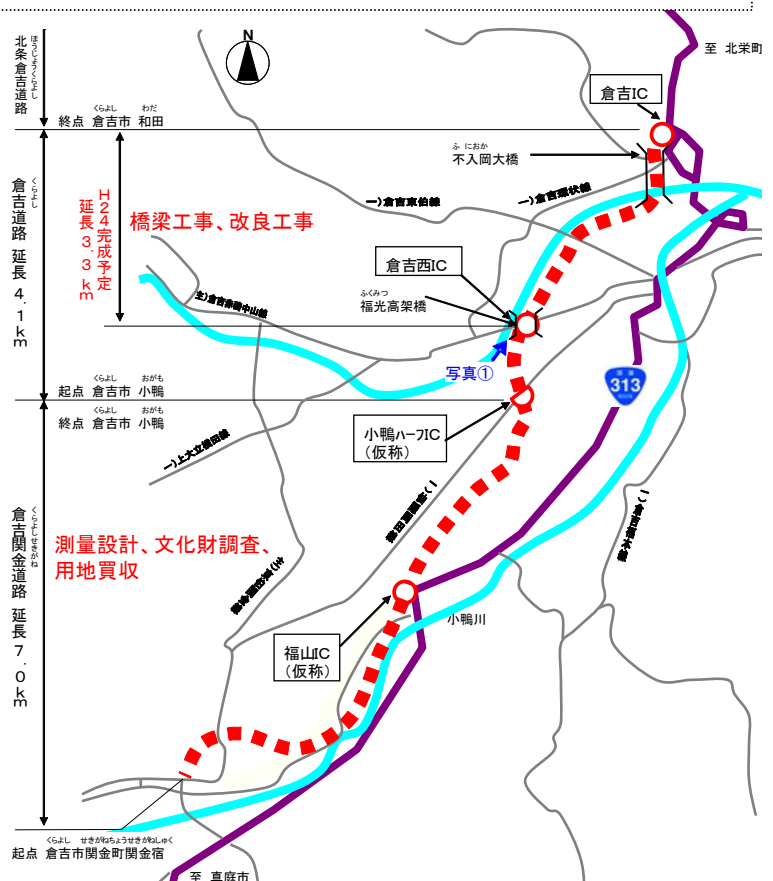
事業推進

「倉吉道路」及び「倉吉関金道路」は、地域高規格道路「北条湯原道路」の一部として、中国横断自動車道・北条倉吉道路等と一体となって高規格道路網を構成する道路であり、鳥取県と岡山県の連携強化、倉吉市内の渋滞緩和等を目的とした延長4.1km及び7.0kmの道路です。

平成24年度は、倉吉道路の改良、橋梁工事などを推進し、平成24年度に倉吉ICから倉吉西IC間の延長3.3kmの供用を目指します。また、倉吉関金道路の測量設計及び文化財調査、用地買収を推進します。

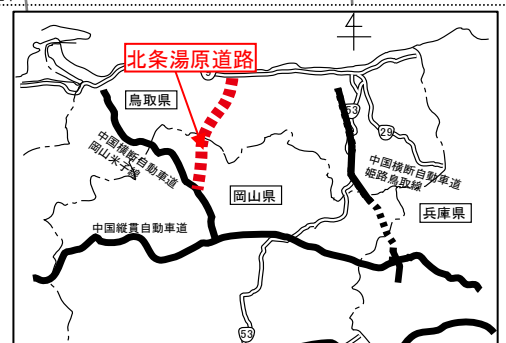


進捗状況写真



期待される整備効果

- 鳥取県中部地方生活圏から中国横断自動車道岡山米子線湯原ICへのアクセス性が向上するとともに、基幹道路である一般国道9号へ北条倉吉道路を介し連結することで、生活圏・交流圏の拡大や高速性・定時性の確保を図ります。
- 特産品であるスイカを出荷している農業施設や電子機器製品等を生産している西倉吉工業団地からのアクセスが向上することにより、物流の円滑化が図られ、地域経済の活性化が期待されます。
- 家屋が連担した現道部分の交通量が減少することで、安全性の向上、交通渋滞の緩和が図られ、さらに緊急時・災害時の安定した物資輸送等に寄与します。



中国横断自動車道尾道松江線

おのみちまつえ

事業費 6,900百万円(島根県)
27,996百万円(広島県)

道-5

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

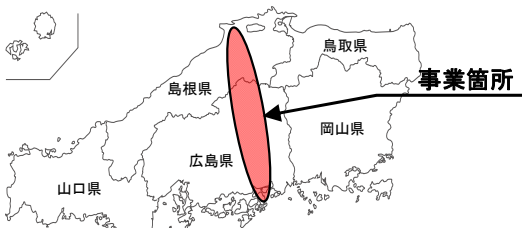
●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

部分完成

中国横断自動車道尾道松江線は、尾道市を起点に三次市を経由し、松江市に至る、延長約137kmの高速自動車国道です。このうち、尾道JCT～三刀屋木次IC間(延長110.9km)は、直轄高速方式により整備しており、平成23年度までに延長31.5kmが供用しています。

平成24年度は三次JCT・IC(仮称)～吉田掛合IC間(延長48.7km)の改良、橋梁、舗装、トンネル、トンネル設備工事を推進し、平成24年度内の供用を目指すと共に、世羅IC～三次JCT・IC(仮称)間の文化財調査及び用地買収、改良、橋梁工事を推進し、平成26年度までに全線供用を目指します。

位置図



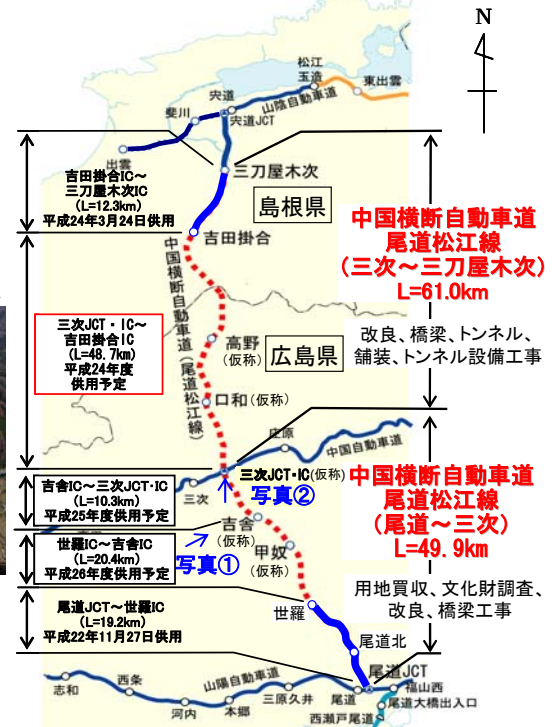
進捗状況写真



写真① 甲奴IC～吉舎IC間(海田原高架橋)



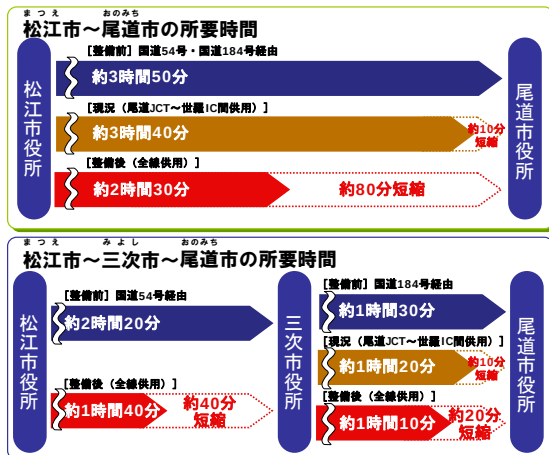
写真② 三次JCT・IC～口和IC間(三次JCT・IC付近)



期待される整備効果

●主要都市間の所要時間短縮及びリダンダンシーの確保

尾道松江線の整備により、山陰・山陽間の所要時間が短縮され、相互の地域間交流及び人流・物流・産業交流の活発化、地域経済の向上が期待されます。



※所要時間は、下記の条件により算出
整備前：H17道路交通センサスの混雑時旅行速度
現況：尾道JCT～世羅IC間はV=70km/h、その他はH17道路交通センサス混雑時旅行速度
整備後：尾道松江線はV=70km/h、その他はH17道路交通センサス混雑時旅行速度

●観光の支援(日帰り圏の拡大)

尾道松江線の整備により、松江市からの3時間圏(日帰り圏)が拡大されます。また、観光地間が時間短縮することにより、新たな観光ルートの開発や観光産業等による地域の活性化が期待されます。



一般国道9号 湖陵・多伎道路

事業費100百万円

道-6

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

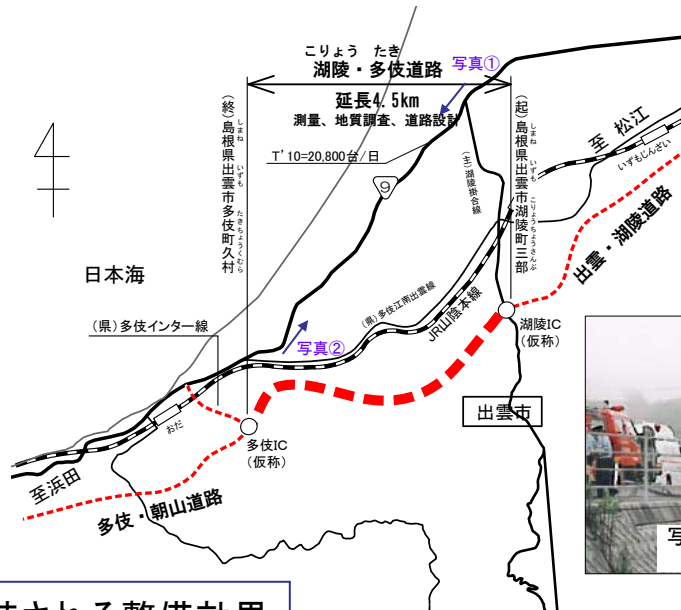
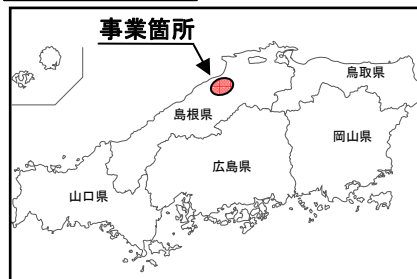
●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

新規着手

一般国道9号湖陵・多伎道路は、緊急輸送道路の確保及び第3次医療施設への速達性の向上等を目的とした出雲市湖陵町三部から出雲市多伎町久村に至る延長4.5kmの道路です。

平成24年度は、測量、地質調査、道路設計に着手します。

位置図



現道状況写真



写真②並行する国道9号
(交通事故状況)



写真①並行する国道9号(混雑状況)

期待される整備効果

●代替路の確保

- ・国道9号は東西を結ぶ唯一の幹線道路であり、近隣に代替路となる幹線道路が無く通行止め時は大幅な迂回が必要。
- ・日常の生活及び経済活動として必要な交通機能が損なわれ、また緊急輸送道路が未確保。

凡	例
.....	該当箇所
——	供用中の高速道路
----	事業中の高速道路
——	迂回路
○	土砂災害危険箇所
○	道路構造不良箇所
×	通行止め発生箇所

該当箇所

L=4.5km

全面通行止めが
5年間に45回発生
(H17~21年)

迂回率2.0倍
(所要時間比)

●救急医療機関への速達性

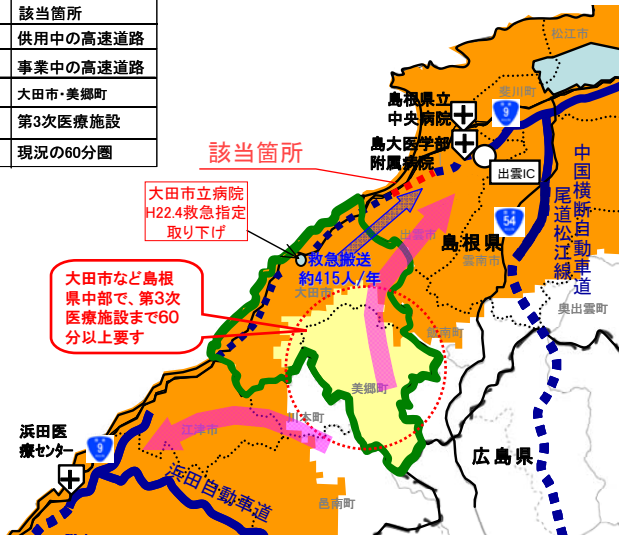
- ・出雲IC以西の高速道路が未整備のため、県立中央病院～大田市立病院間等の速達性の確保が困難。

凡	例
.....	該当箇所
——	供用中の高速道路
----	事業中の高速道路
——	大田市・美郷町
+	第3次医療施設
○	現況の60分圏

該当箇所

大田市立病院
H22.4救急指定
取り下げ

大田市など島根
県中部で、第3次
医療施設まで60
分以上要す



道-7

新規着手

例

●	該当箇所
■	供用中の高速道路
■	事業中の高速道路
	大田市・美郷町
	第3次医療施設
	現況の60分圏

一般国道9号 三隅・益田道路

事業費100百万円

道-8

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

新規着手

一般国道9号三隅・益田道路は、緊急輸送道路の確保及び第3次医療施設への速達性の向上等を目的とした浜田市三隅町から益田市遠田町に至る延長15.2kmの道路です。
平成24年度は、測量に着手します。

位置図



現道状況写真



写真②並行する国道9号（線形不良箇所）



写真①並行する国道9号（交通事故状況）

期待される整備効果

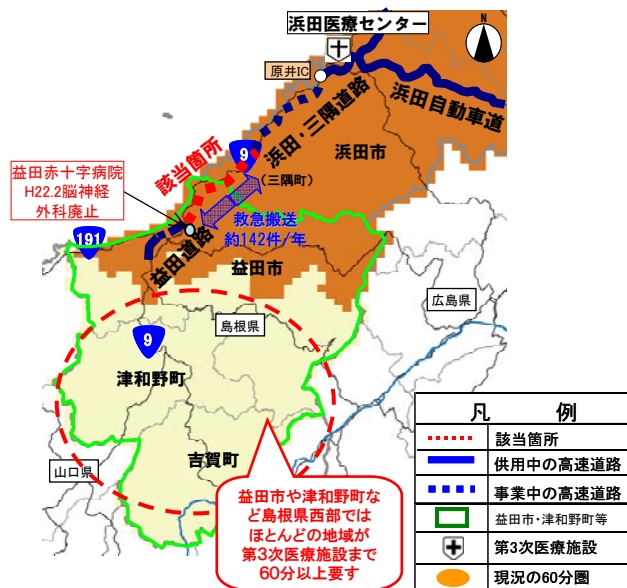
●代替路の確保

- ・国道9号は東西を結ぶ唯一の幹線道路であり、近隣に代替路となる幹線道路が無く通行止め時は大幅な迂回が必要。
- ・日常の生活及び経済活動として必要な交通機能が損なわれ、また緊急輸送道路が未確保。



●救急医療機関への速達性

- ・原井IC以西の高速道路が未整備のため、浜田医療センター～益田赤十字病院間等の速達性の確保が困難



島根9号交差点改良等

おおいけじり
(大池尻自転車歩行者道整備)

道-9

事業費42百万円

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

浜田市国分町に位置する当該区間は、近傍にこくふ保育園、国府小学校、浜田東中学校が立地しており、通学路に指定されていますが、狭隘な歩道区間のため、非常に危険な状態となっています。また、JR山陰本線の^{おおいけじり}大池尻踏切と近接する交差点があるものの、右折車線がないため右折待ちの車両への追突事故が多発している状況です。

平成24年度は、安全・安心な歩行空間の確保のため、自転車歩行者道整備工事及び、交通事故の削減を図るため、右折車線の設置工事を推進し、完成を目指します。



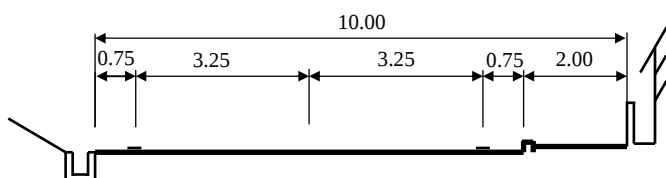
位置図



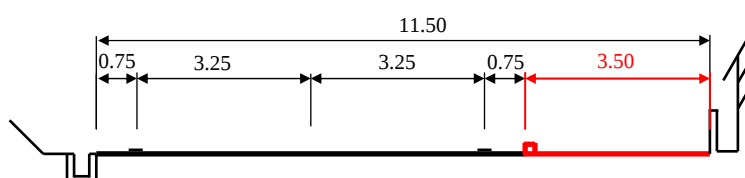
現況写真



現況



計画



(単位:m)

期待される整備効果

- ・ 自転車歩行者道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。
- ・ 右折車線の設置により、追突事故を防止し、交通事故発生の低減を図ります。

道-10

事業推進

H18年7月豪雨後の市街地の冠水状況
国道485号(JR松江駅付近)

中国横断自動車道姫路鳥取線 一般国道373号 志戸坂峠道路

事業費1,800百万円

道-11

事業費400百万円

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

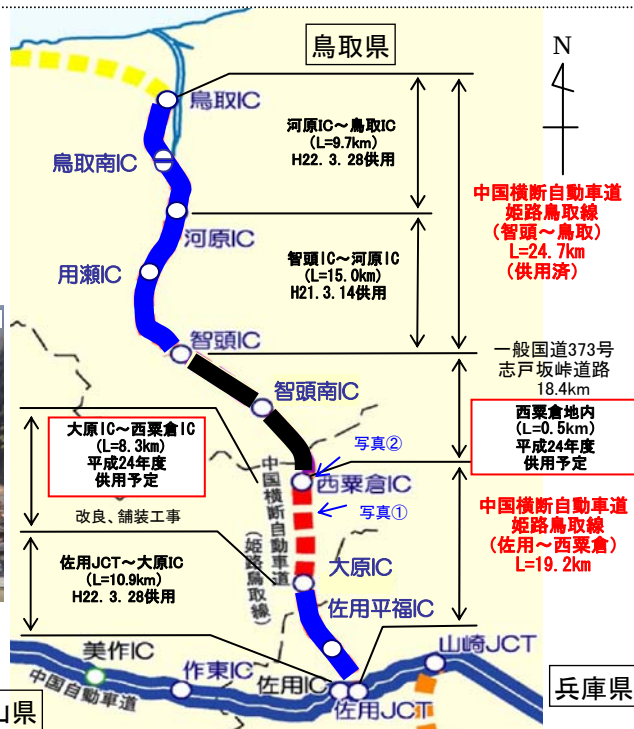
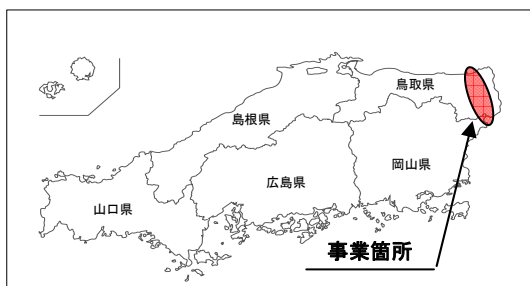
完成予定

中国横断自動車道姫路鳥取線は、姫路市を起点に兵庫県・岡山県・鳥取県の3県を結び鳥取市に至る、延長約86kmの高速自動車国道です。このうち、中国縦貫自動車道から鳥取市を結ぶ佐用JCT～西粟倉IC間（延長19.2km）及び智頭IC～鳥取IC間（延長24.7km）は、直轄高速方式により整備しています。

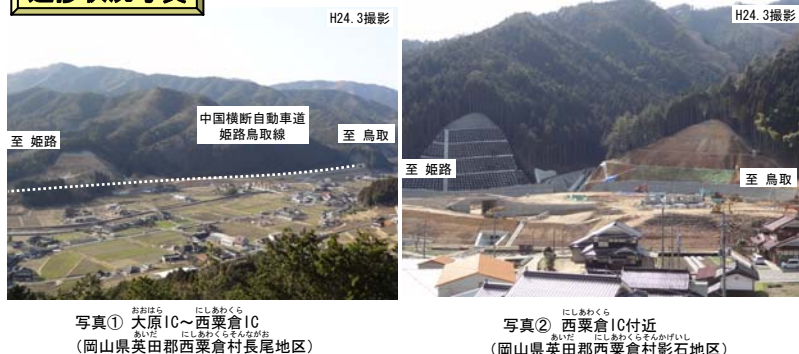
また、西粟倉IC～智頭IC間は一般国道373号志戸坂峠道路として整備しています。

平成21年度までに延長53.5kmが供用しており、平成24年度は、中国横断自動車道姫路鳥取線の大原IC～西粟倉IC間（延長8.3km）及び一般国道373号志戸坂峠道路の、西粟倉地内（延長0.5km）において改良及び舗装工事を推進し、平成24年度の全線供用を目指します。

位置図



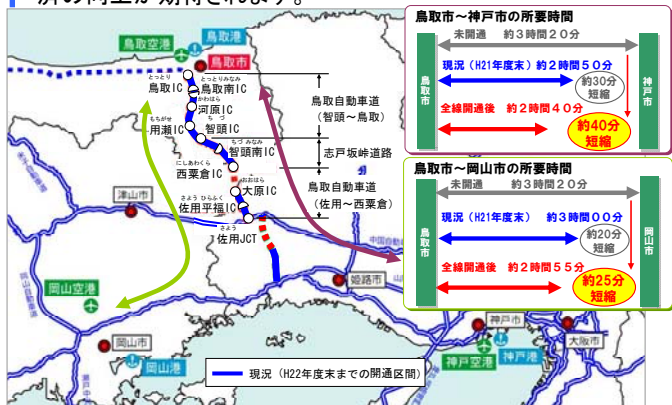
進捗状況写真



期待される整備効果

●主要都市間の所要時間短縮

姫路鳥取線の整備により、山陽・京阪神側の拠点都市との所要時間が短縮され、地域間交流の活発化、地域経済の向上が期待されます。



●地域産業の活性化

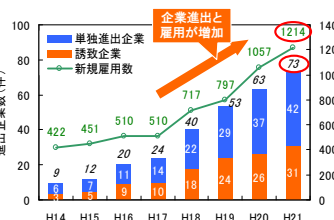
姫路鳥取線の整備により、近畿・山陽方面へのアクセス性が飛躍的に高まり、姫路鳥取線沿線は今後も更なる企業進出が期待されます。

鳥取県東部の主要誘致企業位置図



鳥取県東部の企業進出状況(H14以降累積)

鳥取県東部では企業の進出が活発化。H14～H21の8年間に進出した企業は延べ73社。H21までに新たに約1200人の雇用を創出。今後も更なる企業進出が期待される。



単独進出企業：誘致企業以外の新規企業進出及び工場増設を行った企業数
誘致企業：行政が誘致した企業数
資料：鳥取県商工労働部、鳥取市経済観光部からの聞き取りにより鳥取河川国道事務所等との

一般国道2号 玉島・笠岡道路

事業費1,200百万円

道-12

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

事業推進

一般国道2号玉島・笠岡道路は、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展を目的とした、倉敷市玉島阿賀崎から浅口市金光町佐方に至る延長4.5kmの道路です。平成24年度は、用地買収及び改良、橋梁工事を推進し、平成26年度の供用を目指します。

位置図



渋滞状況写真



写真①国道2号唐船交差点付近

進捗状況写真



写真②倉敷市玉島阿賀崎地区

進捗状況写真



写真③浅口市金光町須恵地区(畑池高架橋)

進捗状況写真



写真④浅口市金光町佐方地区

期待される整備効果

●所要時間の短縮

玉島・笠岡道路を含む倉敷福山道路の整備により、現道からバイパスへ交通が転換し、国道2号の交通渋滞が緩和され所要時間が短縮します。

- ・特定重要港湾水島港～笠岡港町地区工業団地間の所要時間が短縮。
(現況80分→40分:約40分短縮)

●第3次医療施設までのアクセス向上

玉島・笠岡道路の整備により沿線地域から第3次医療施設である川崎医科大学へのアクセスが改善され、地域の医療サービスの向上が期待されます。

工笠岡港町地区

【現状】 国道2号経由(ピーク時)
約80分

【供用後】 笠岡BP～玉島・笠岡道路経由

約40分

約40分短縮

水島港

※玉島・笠岡道路のみ:約5分短縮、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)のみ:約5分短縮
笠岡バイパスのみ:約15分短縮

※現況所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度
将来所要時間は玉島・笠岡道路V=70km/h、笠岡バイパスV=60km/hとして算出

一般国道53号 岡山北バイパス

事業費123百万円

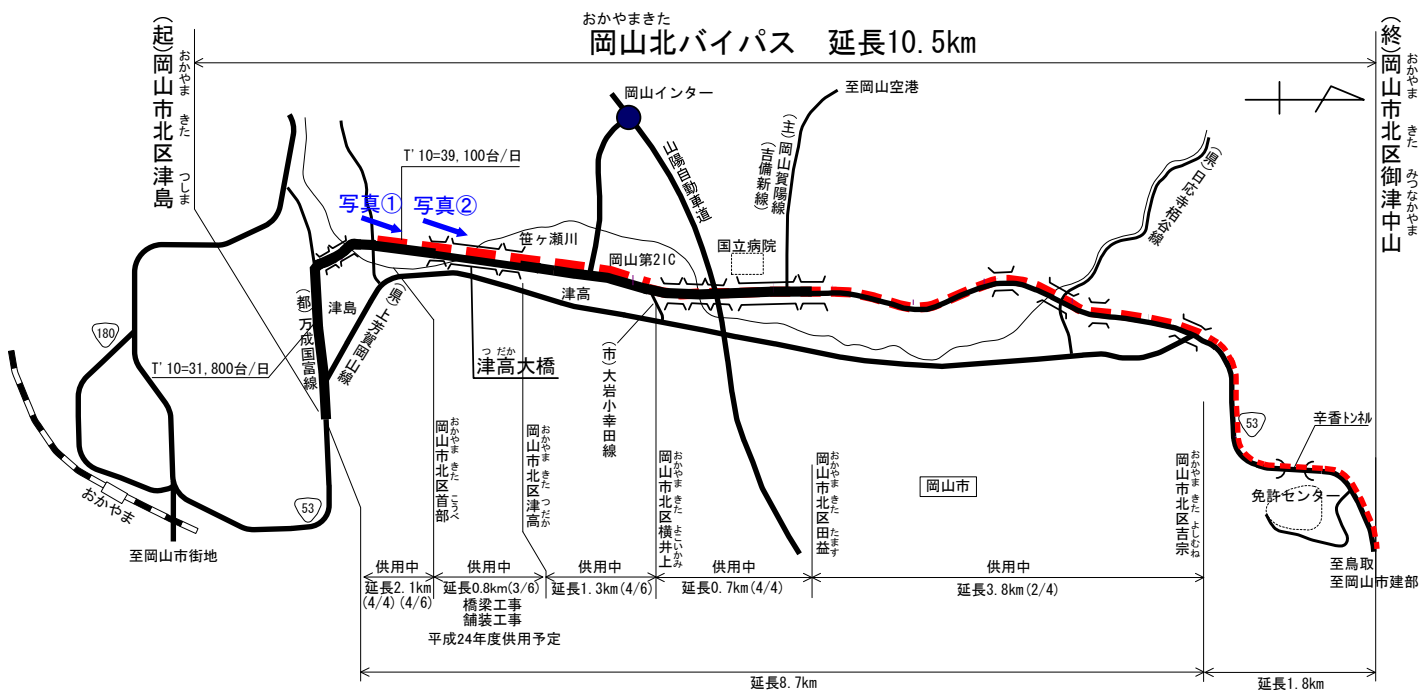
道-13

●競争力のある地域経済社会の再構築
○都市機能の強化

部分完成

一般国道53号 岡山北バイパスは、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び岡山空港へのアクセス向上を目的とした、岡山市北区津島から岡山市北区御津中山に至る延長10.5kmの道路です。岡山市北区津島から岡山市北区吉宗までの延長8.7kmのうち、平成24年度は、岡山市北区首部から岡山市北区津高までの延長0.8kmの橋梁及び舗装工事を推進し供用(4/6車線)を目指します。

位置図



期待される整備効果

●交通渋滞の解消

津高大橋の整備により、岡山市北区首部付近の下り方面における、渋滞の解消が期待されます。

○岡山市北区首部付近の下り方面の渋滞が解消(現況:渋滞長1,100m、通過時間5分)
※H21.11フローブ調査結果(朝ピーク7.8時台平均)より

●円滑なモビリティの確保(交通拠点間アクセス強化)

岡山北バイパスは、岡山市中心部と山陽道 岡山インター、岡山空港を結ぶ重要路線であり、交通拠点間の円滑な移動支援が期待されます。

また、岡山市北部地域の国道53号沿線には、工業団地や多くの工場が立地しており、通勤・通学においても市内中心部と北部地域の結びつきは強く、日常生活における国道53号の役割は大きい。物流・地域ネットワークの形成が期待されます。

○岡山市役所 ~ 岡山空港: 約48分 → 約47分(約1分短縮)
○岡山市建部支所 ~ 岡山市役所: 約76分 → 約73分(約3分短縮)

※供用前: H17道路交通センサス混雑時旅行速度
供用後: BP区間(暫定供用区間のみ)はV=50km/h、
その他はH17センサス混雑時旅行速度

渋滞状況写真



写真① 国道53号岡山市北区首部地区

進捗状況写真



写真② 岡山市北区津高地区(津高大橋)

岡山53号交差点改良等 かみまちがわ (上町川視距改良)

道-14

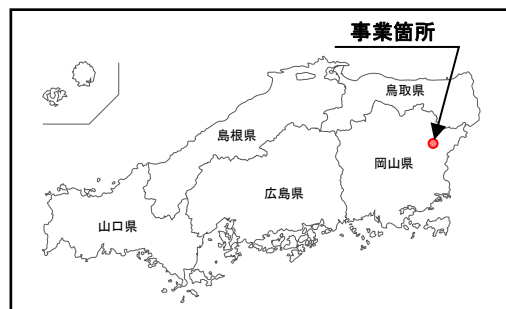
事業費252百万円

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

勝田郡奈義町上町川に位置する当該区間は、直線区間の間に曲線が入っているため、速度超過による交通事故が発生している状況です。また、両側に歩道がなく、歩行者や自転車の通行が危険な状況です。

平成24年度は、交通事故の削減を図るため、視距改良工事及び、安全・安心な歩行空間の確保のため、歩道整備工事を推進し、完成を目指します。

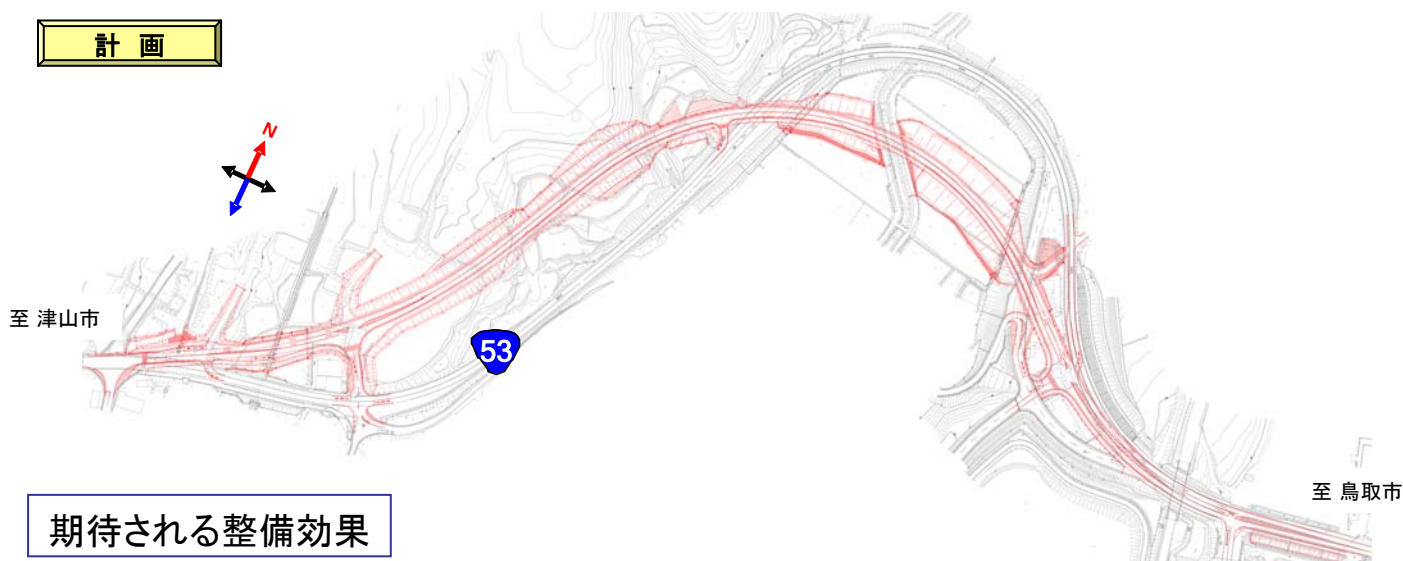


位置図

現況写真



計画



期待される整備効果

- ・ 歩道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。
- ・ 視距改良により、追突事故を防止し、交通事故発生 の低減を図ります。

一般国道313号 初和下長田道路(岡山県)

道-15

事業費100百万円

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

新規着手

「初和下長田道路」は、地域高規格道路「北条湯原道路」の一部として、山陰自動車道や中国横断自動車道岡山米子線と一体となって高規格道路網を形成する道路であり、鳥取県中部圏域と岡山県真庭地方圏域の連携強化を図るとともに、線形不良箇所や要防災対策箇所の解消を目的とした、延長6.2kmの道路です。

平成24年度は、測量設計に着手します。

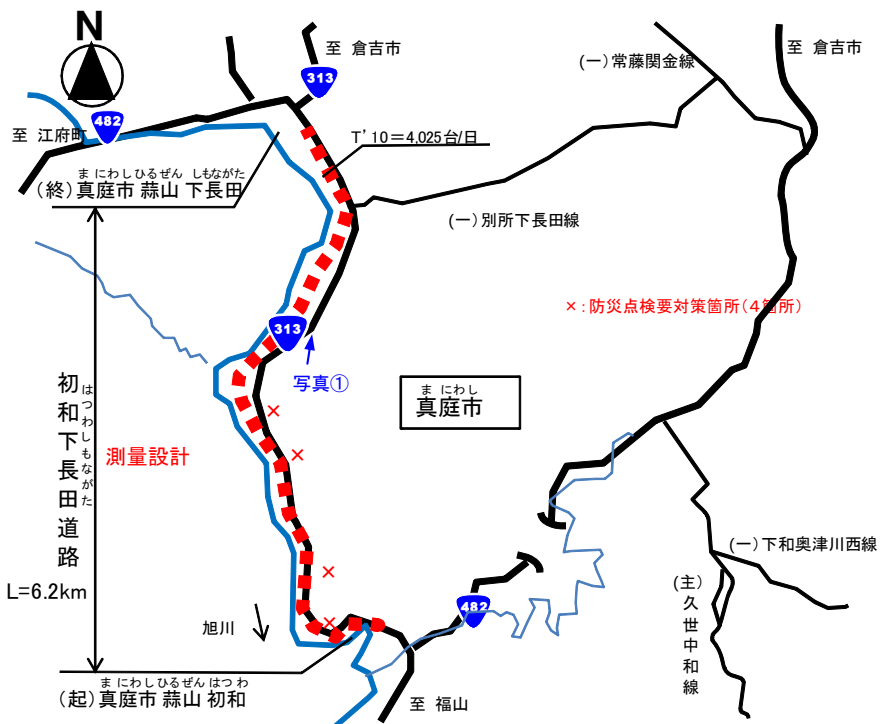
位置図



現況写真



写真① 析の木地区
対向車離合困難



期待される整備効果

■安全・安心のネットワークの確保

線形不良箇所・要防災対策箇所を解消し標準幅員が確保されることにより、岡山県第1次緊急輸送道路の信頼性が向上します。

■救急医療の支援

県境部の緊急医療体制として鳥取県倉吉市との連携を深め、救急医療ネットワークが向上します。

■周辺観光地の支援

岡山米子線・山陰自動車道とともに広域観光ネットワークが形成され、周遊型の新たな観光ルートの開発が期待されます。

■地場産業の支援

特産品である牛乳・乳製品を生産している蒜山地域から湯原ICへのアクセスが向上することにより、物流の効率化、安定供給が図られ、地域経済の活性化が期待されます。



主要地方道 佐伯長船線(岡山県・岡山市)

道-16

事業費1,280百万円

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

事業推進

主要地方道佐伯長船線は、地域高規格道路「美作岡山道路」の一部として、中国縦貫自動車道・山陽自動車道と一体となって高規格道路網を形成する道路であり、美作圏域と岡山圏域の連携強化、沿道地域の活性化を目的とした、岡山市東区瀬戸町塩納から赤磐市可真下の延長4.0kmの道路です。

平成24年度は、トンネル工事及び橋梁工事などを実施し、事業の推進を図ります。

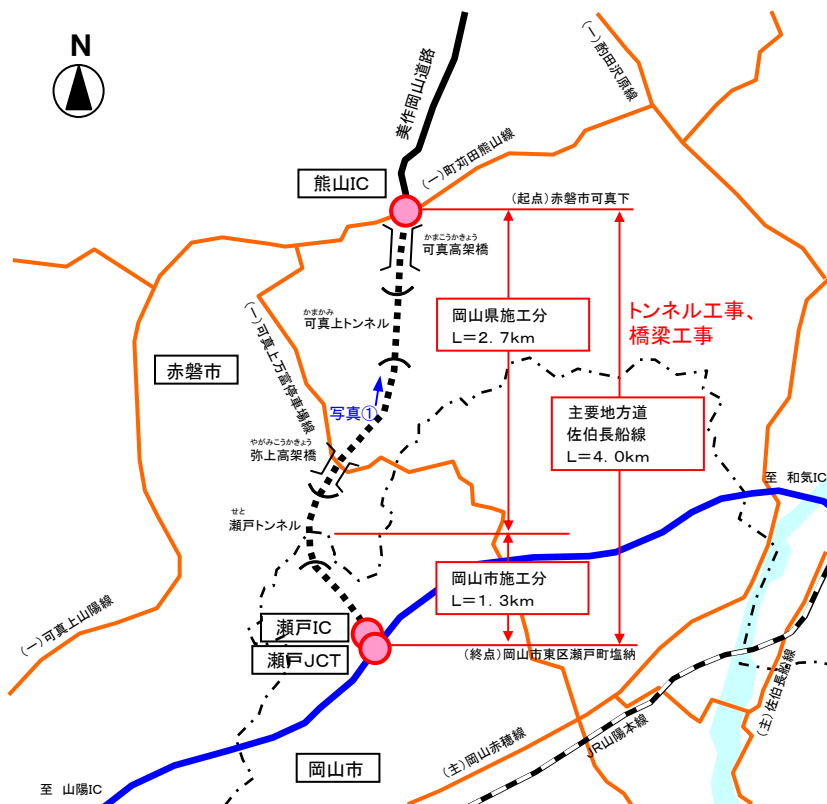
位置図



進捗状況写真



写真①可真上地区((仮称)可真上トンネル)



期待される整備効果

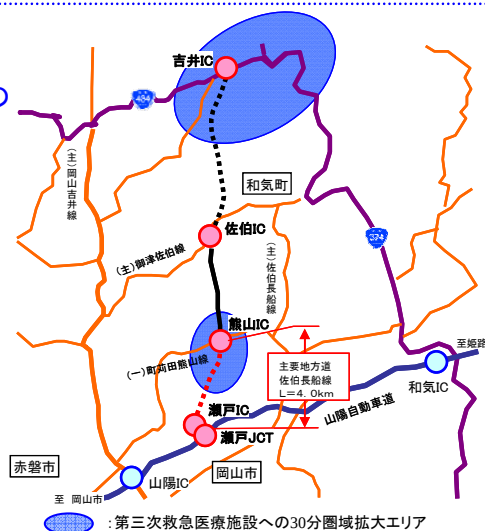
■美作圏域と岡山県域の連携強化



■第三次医療施設へのアクセス向上など、広域救急医療体制の確立支援

みまさかおかやまどうろ
美作岡山道路の沿線市町における、第三次医療施設へのアクセス30分圏域が約1割拡大します。

沿線に位置する赤磐市においては、人口カバー率が63%から71%に拡大します。



一般国道2号 広島南道路

事業費6,670百万円 道-17

●競争力のある地域経済社会の再構築
○都市機能の強化

事業推進

一般国道2号広島南道路は、広島都市圏における道路交通の円滑化、都市機能の向上を図ること等を目的とした、安芸郡海田町日の出町から広島市西区商工センター4丁目に至る延長14.8kmの道路です。

平成14年度までに、宇品地区から出島地区までの延長1.3kmが供用（一般部4/4車線）しており、平成22年4月には広島高速3号線の供用に合わせ、出島地区及び吉島地区の延長0.7km（一般部）が供用しました。

平成24年度は、江波、観音地区の用地買収を推進するとともに、吉島地区から観音地区の改良及び橋梁工事を推進し、平成25年度の部分供用（広島市中区光南～中区観音新町）を目指します。

位置図



平成25年度供用予定
延長2.6km
用地買収、改良、橋梁工事



※広島高速2号線及び3号線の事業主体は広島高速道路公社です

期待される整備効果

●所要時間の短縮

一般国道2号広島南道路の整備により、約21分の時間短縮効果が見込まれる。



進捗状況写真



写真①旧太田川(本川)付近(本川橋)



写真②観音新町地区

※整備前の所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度
※整備後は広島南道路が整備された条件で算定（広島南道路の設定速度はV=60km/h）

一般国道375号 東広島・呉道路

事業費4,800百万円

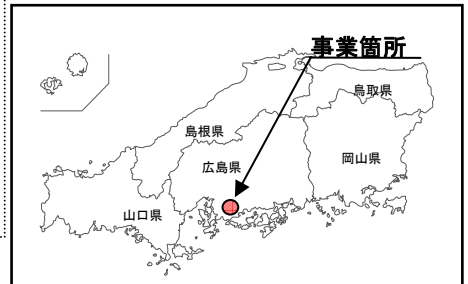
道-18

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

●交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
○都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

事業推進

位置図

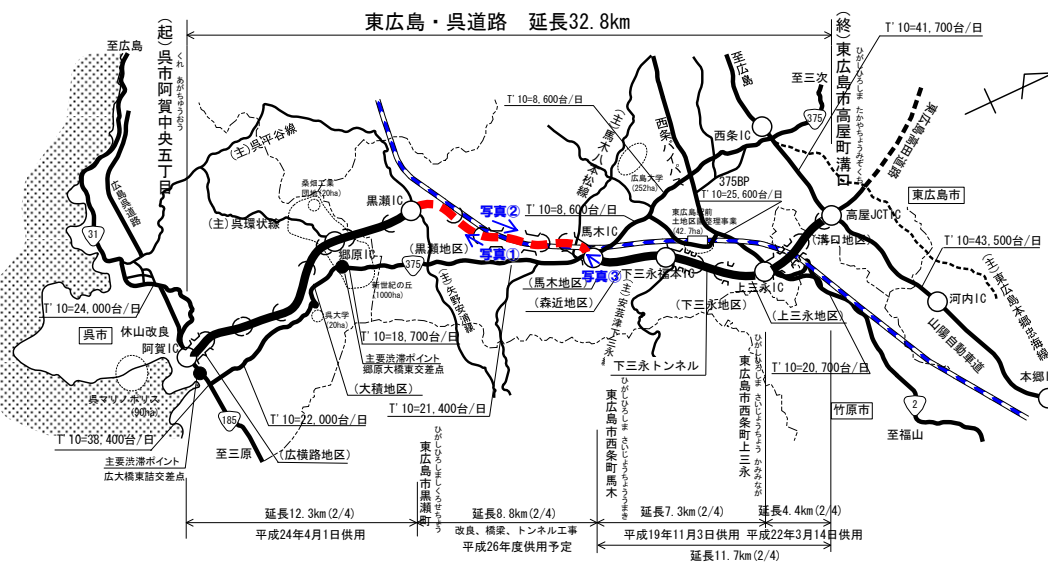


進捗状況写真



東広島・呉道路は、呉市から山陽自動車道へのアクセス強化を図ることを目的に計画された、呉市阿賀中央5丁目から東広島市高屋町溝口に至る延長32.8kmの道路です。平成24年4月までに、延長24kmが供用しています。

平成24年度は、黒瀬ICから馬木IC間において、改良及び橋梁、トンネル工事を推進し、平成26年度の全線供用を目指します。



期待される整備効果

●産業団地と高速ICとの連絡強化

東広島・呉道路の全線供用により、東広島市・呉市の産業団地15箇所が新たに高速ICへの20分アクセスが可能となる。(新団地を含む)



資料：H11・H17道路交通センサス
※現況は「ひろしまの道づくり」によるH15実績。東広島・呉道路整備後は新規産業団地（H19現在）を加え、H17道路交通センサス旅行速度で算出。

●所要時間の短縮

国道375号の呉市から東広島市間では、著しい交通渋滞が発生しています。東広島・呉道路の整備により、交通渋滞の緩和が期待されます。また、交通渋滞の緩和により、所要時間の短縮も期待されます。

時間
短縮
効果

呉市役所～山陽自動車道間の所要時間



※整備前：H17道路交通センサス混雑時旅行速度を用いて算出
※現況：東広島・呉自動車道L=24.0kmは規制速度(V=70km/h)、その他はH22道路交通センサス混雑時旅行速度の速度を用いて算出
※供用後：東広島・呉自動車道L=32.8kmは規制速度(V=80km/h)、その他はH22道路交通センサス混雑時旅行速度の速度を用いて算出

広島54号交差点改良等 （大伴歩道整備）

道-19

事業費165百万円

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

三次市布野町に位置する当該区間は、近傍に布野小学校、布野中学校が立地しており、通学路に指定されていますが、歩道幅員が狭く、また冬期の降雪に伴う除雪作業で車道の雪が路肩及び歩道上によせられ、歩行者は車道を歩くことになり、非常に危険な状況です。

平成24年度は、安全・安心な歩行空間を確保するため、歩道整備工事に着手し、完成を目指します。



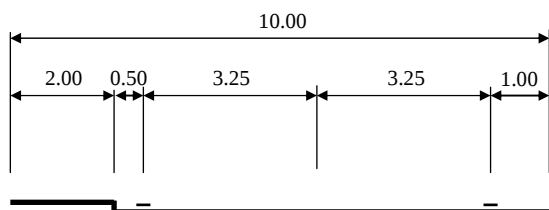
位置図



現況写真

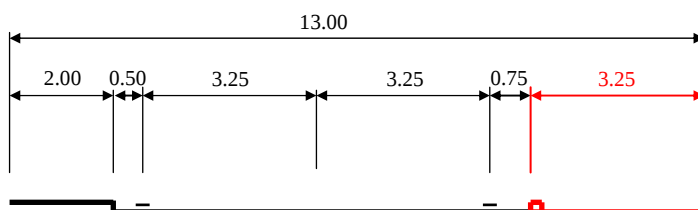


現況



計画

(単位:m)



歩道新設

期待される整備効果

- 歩道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

広島2号電線共同溝 (皆実電線共同溝)

道-20

事業費507百万円

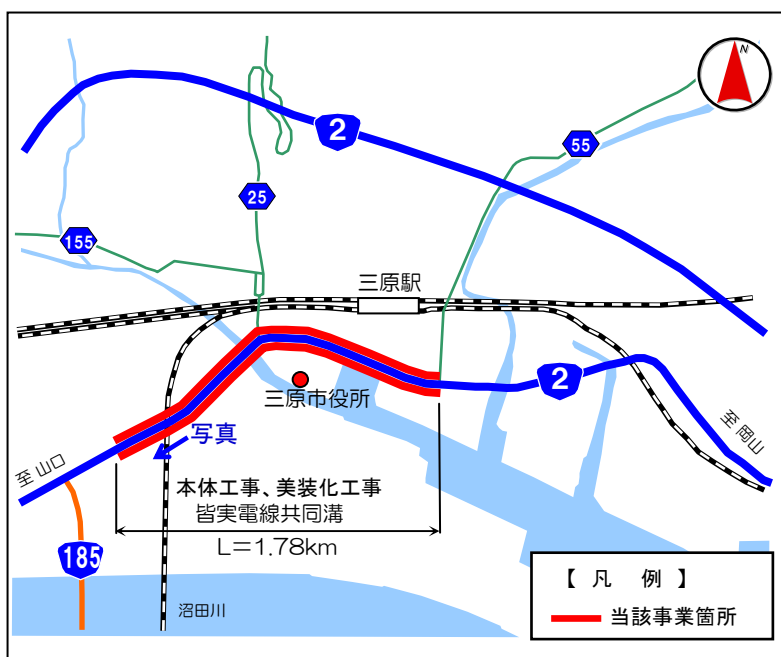
- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

完成予定

当該事業箇所は、広島県三原市城町～皆実に位置しており、安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上を目的とした、既設電線類を地中化する電線共同溝事業です。

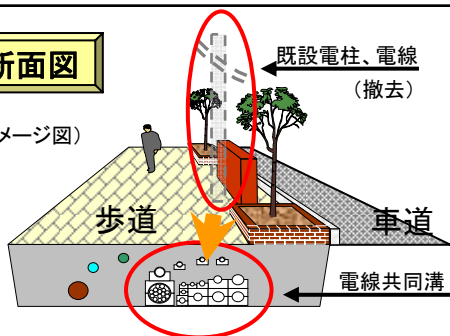
平成24年度は、本体工事及び美装化工事を推進し、完成を目指します。

位置図



断面図

(イメージ図)



現道状況

広島県三原市皆実地内



【整備前】



【整備後(イメージ)】

期待される整備効果

- 安全で快適な通行空間の確保
- 都市災害の防止

- 都市景観の向上
- 情報ネットワークの信頼性向上

一般国道188号 柳井バイパス

事業費660百万円

道-21

●競争力のある地域経済社会の再構築
○都市機能の強化

事業推進

位置図



一般国道188号柳井バイパスは、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、柳井市柳井から柳井市南町3丁目に至る延長3.5kmの道路です。平成21年度までに延長2.5kmが供用しています。

平成24年度は、現道拡幅部の用地買収を推進するとともに改良工事に着手し、平成26年度の供用を目指します。



期待される整備効果

効果1) 所要時間の短縮

柳井市役所～岩国市役所間の所要時間が約4分短縮されます。



注) 所要時間計測方法
・整備前は、H17センサス混雑時旅行速度より算出
・整備後は、柳井BPを60km/hとして算出

効果2) 『交通安全の確保』

現道拡幅区間において、歩道未設置区間の解消を行います。

▼歩道の整備状況



凡例
● : 学校
● : 病院、警察、消防
● : 商業施設
/// : 歩道未整備区間

写真①現道拡幅区間の状況

写真②現道拡幅区間の状況

一般国道191号 下関北バイパス

事業費3,200百万円 **道-22**

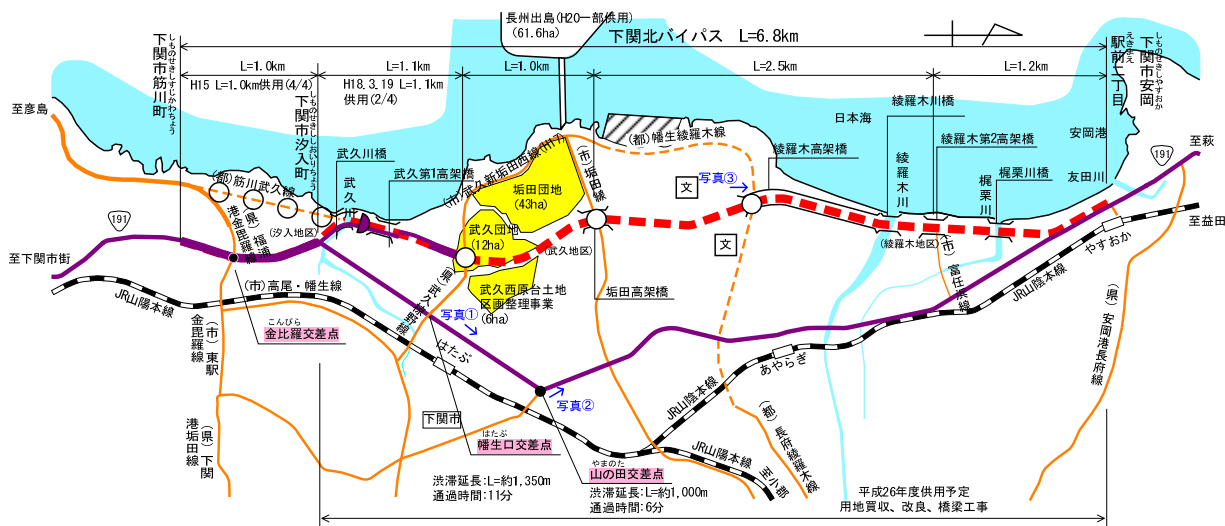
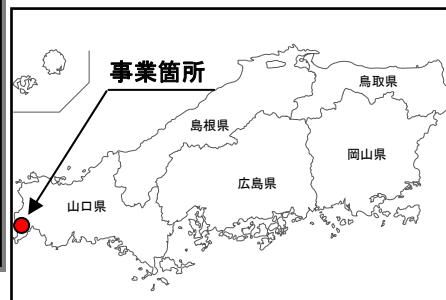
- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 国内交通ネットワークの強化

事業推進

一般国道191号下関北バイパスは、一般国道191号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、下関市筋川町から下関市安岡駅前二丁目に至る延長6.8kmの道路です。平成17年度までに、延長2.1kmが供用しています。

平成24年度は、下関市汐入町から下関市安岡間の用地買収及び改良、橋梁工事を推進し、平成26年度の全線供用を目指します。

位置図



現道状況



写真①交通混雑状況(幡生口交差点)

現道状況



写真②交通混雑状況(山の田交差点)

進捗状況写真



写真③綾羅木地区(綾羅木高架橋)

期待される整備効果

効果)『交通渋滞の緩和』

下関北バイパスの整備により、国道191号における交通渋滞の緩和、走向速度の向上が期待されます。

効果)『所要時間の短縮』

下関北バイパスの整備により、主要交通拠点へのアクセスが向上し、中国縦貫自動車道下関ICから川棚温泉までの所要時間がピーク時で約10分短縮されます。



現況：H17道路交通センサス休日混雑時旅行速度、H21渋滞長調査結果の通過時間
整備後：H17道路交通センサス休日混雑時旅行速度、下関北バイパスは60km/h、(県)武久橋野線は50km/h

**山口191号交差点改良等
(せんざき仙崎自転車歩行者道整備)**

道-23

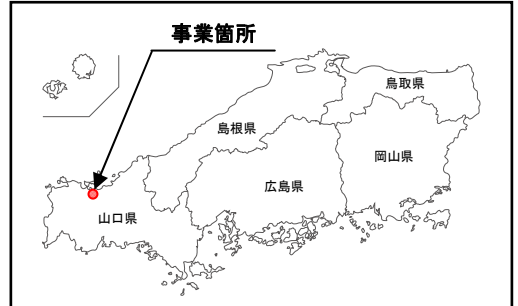
事業費81百万円

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

長門市仙崎に位置する当該区間は、近傍に仙崎小学校、仙崎中学校、長門総合病院が立地しており、通学路に指定されていますが、両側とも歩道がなく非常に危険な状況です。

平成24年度は、安全・安心な歩行空間の確保のため、自転車歩行者道整備工事に着手し、完成を目指します。



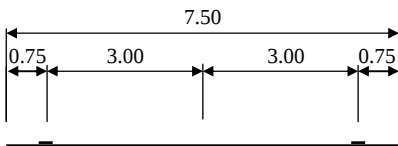
位置図



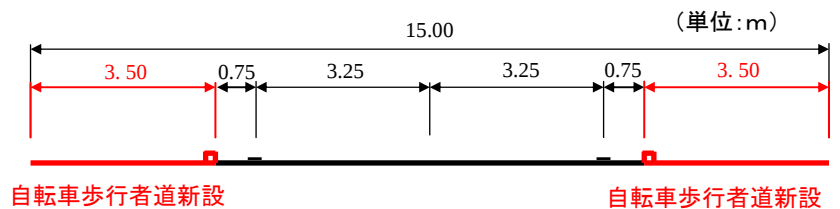
現況写真



現況



計 画



期待される整備効果

- ・ 自転車歩行者道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

つまさがいさくおのだ
一般県道 妻崎開作小野田線(山口県)

道-24

事業費1,300百万円

●競争力のある地域経済社会の再構築
○国内交通ネットワークの強化

事業推進

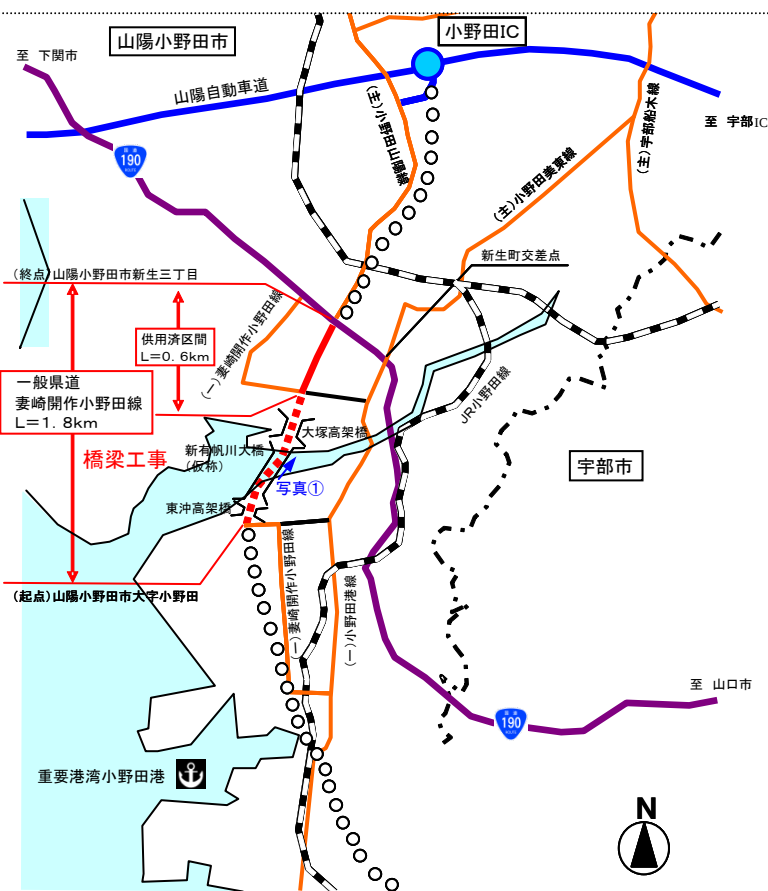
一般県道妻崎開作小野田線は、地域高規格道路「山口宇部小野田連絡道路」の一部を構成し、山陽小野田市大字小野田から同市新生三丁目間の延長約1.8kmが整備区間として事業中であり、市街地の慢性的な渋滞緩和、小野田臨港地区から山陽自動車道小野田ICへのアクセス強化による臨海工業団地等の産業振興を目的とした道路です。平成20年度に延長0.6kmが供用しています。

平成24年度は山陽小野田市大字小野田から山陽小野田市新生間の橋梁工事を実施し、事業の推進を図ります。

位置図



進捗状況写真



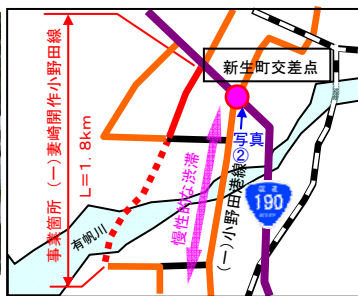
期待される整備効果

■慢性的な交通渋滞の緩和

本箇所に平行する一般県道小野田港線の混雑箇所(新生町交差点:夕方ピーク時渋滞長400m)をバイパス回避することで、定時性を確保します。



写真②新生町交差点渋滞状況



■臨海工業団地等の産業振興



とっとり

鳥取港防波堤整備事業(国、鳥取県)

国 : 事業費350百万円

鳥取県 : 事業費184百万円

港-1

事業推進

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○陸上及び海上における交通安全の向上

鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点港として機能しています。一方、鳥取港に入出港する船舶が通航する千代航路は、冬期風浪や台風等により港口付近で波のじょう乱が発生し、中小貨物船の安全な航行に影響を及ぼしています。

このため、西浜航路を新設するとともに、必要となる港内の静穏度を確保するため、防波堤の整備を推進しています。



期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた岸壁荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

新規着手

山陰地方の中央に位置する境港は、背後圏に製紙、木材加工、鉄鋼等、多くの企業が立地し、原材料の輸入や製品の輸出等を通じ、地域の経済活動を支えています。

近年、山陰地方初となるリサイクルポートの指定(平成23年1月)、日本海の対岸諸国(韓国、ロシア等)の経済成長とトライアル輸送の成功等を通じ、今後の環日本海交流の発展を期待した電子部品、電気自動車工場等の新たな企業進出が相次いでおり、多様な貨物の増加が見込まれています。加えて、日本海側拠点港の選定(平成23年11月)を契機とした、更なる利便性向上のための取組みの促進も期待されています。

しかしながら、貨物量の増加や船舶大型化に伴い、大型岸壁やふ頭用地の不足等の問題が顕在化してきており、非効率な輸送の解消が喫緊の課題となっています。

そのため、外港中野地区に、3万トン級の大型船に対応した国際物流ターミナルを整備するとともに、既存ふ頭の再編を行うことで、境港全体の機能強化を図ります。



期待される整備効果

本事業により、将来増加する多様な貨物の取扱を円滑に行うことが可能となるとともに、利用企業の物流コストの削減が図られること等を通じ、地域産業の競争力強化、雇用の確保等に寄与します。

また、日本海側の物流機能が強化されることで、大規模地震等の被災リスクの高い瀬戸内・太平洋側地域のリダンダンシーの確保、粘り強い国土軸の形成に寄与することが期待されます。

新規着手

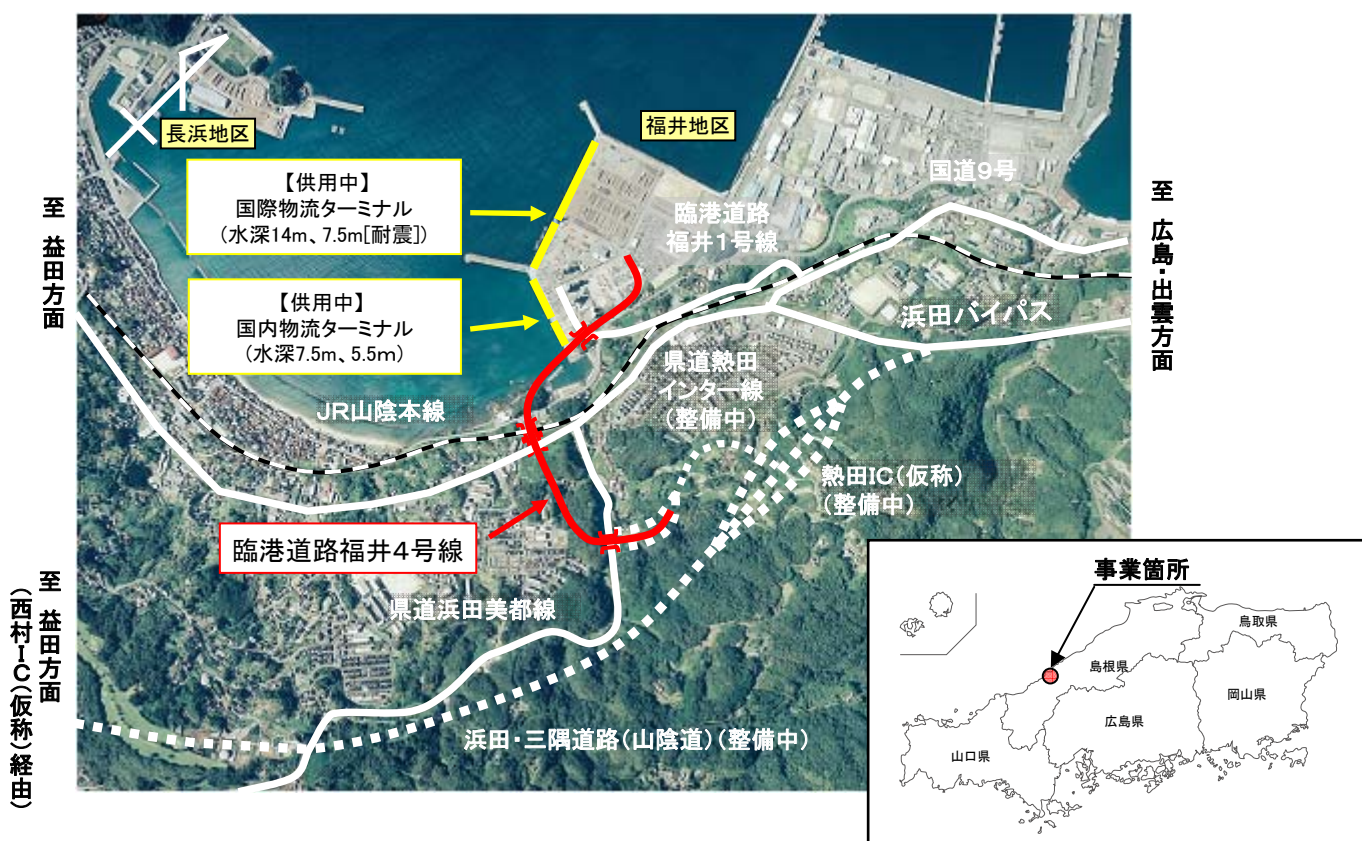
●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

○国内交通ネットワークの強化

浜田港福井地区は、国際コンテナ貨物や、石炭、原木等を扱う主要埠頭であるが、既存の臨港道路福井1号線は、混雑の激しい幹線国道に接続していることから、渋滞にともなう輸送コストの負担増を強いています。加えて、将来増加が見込まれる貨物量に鑑みると、既設臨港道路の交通容量不足が深刻化し、利用企業の競争力の低下等が懸念されています。

このため、浜田港周辺で整備が進められている山陰道等の道路ネットワークと連携し、更なる増加が見込まれる貨物を、安全かつ効率的に輸送するため、臨港道路福井4号線の整備に着手します。



期待される整備効果

本事業により、山陰道等の高速道路ネットワークの効果を最大限に活用することが可能となり、輸送コストの削減、各種製造業の国際競争力強化を通じ、日本の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

また、大規模地震発生時には、背後圏の経済活動をできる限り早期に回復することに寄与します。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

○国内交通ネットワークの強化

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害の防止・軽減

水島港は、我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地帯を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港湾です。平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（穀物、鉄鉱石）に選定される等、更なる発展が期待されています。

たましま

しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や、玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶大型化、大規模地震への対応といった港湾機能の強化を図ることが喫緊の課題となっています。

このため、両地区を結ぶ臨港道路と、国際物流ターミナル（水深12m、耐震）の整備を推進します。



期待される整備効果

本事業により、物流コストの削減、産業競争力の強化を図り、日本全体の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

また、大規模災害に対する地域の災害対応力の強化を通じ、粘り強い国土軸の形成に寄与します。

事業推進

●多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造

○良好な都市空間の形成

国際拠点港湾であり、平成23年5月には国際バルク戦略港湾（穀物、鉄鉱石）にも選定された水島港においては、今後、船舶の大型化への対応等の機能強化を効率的に進めるため、浚渫土砂の処分先を確保することが喫緊の課題となっています。

このため、水島港^{たましま}玉島地区において、浚渫土砂を受け入れるための埋立護岸の整備を推進します。



期待される整備効果

本事業により、航路・泊地の機能強化に伴う浚渫土砂の効率的な処分が可能となり、水島港における事業効果の早期発現に寄与します。

新規着手

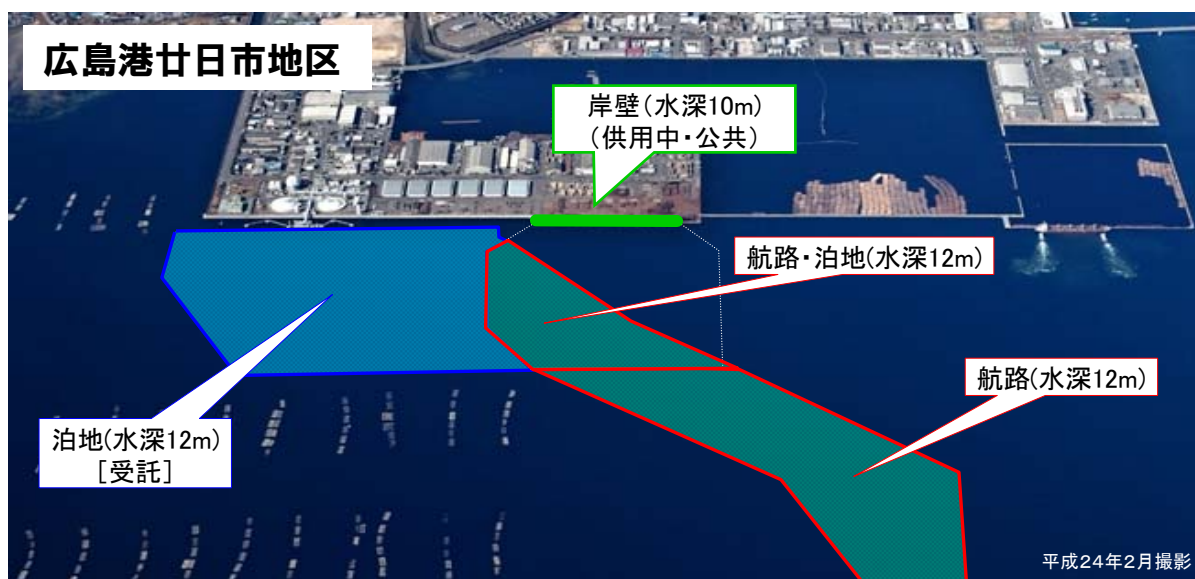
●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

広島港廿日市地区は、広島港における輸入貨物の約5割を占め、各種製造業のエネルギー源としての需要が拡大しているLNG（都市ガスの主原料となる液化天然ガス）の一大輸入拠点です。

しかしながら、広島港の施設は、水深の制約により世界標準の大型船が利用できないことから、輸送コストの増加を招いており、対策が急務となっております。

そのため、安定的かつ安価なエネルギー供給による各種製造業の競争力の確保を図るため、官民の連携により、水深12mの航路・泊地の整備に着手します。



期待される整備効果



本事業により、LNGの安定的かつ安価な供給が図られ、LNGを利用する各種製造業の国際競争力強化を通じ、日本の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

本事業を契機とした利用再編等を通じ、広島港の更なる高度利用に資することが期待されます。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

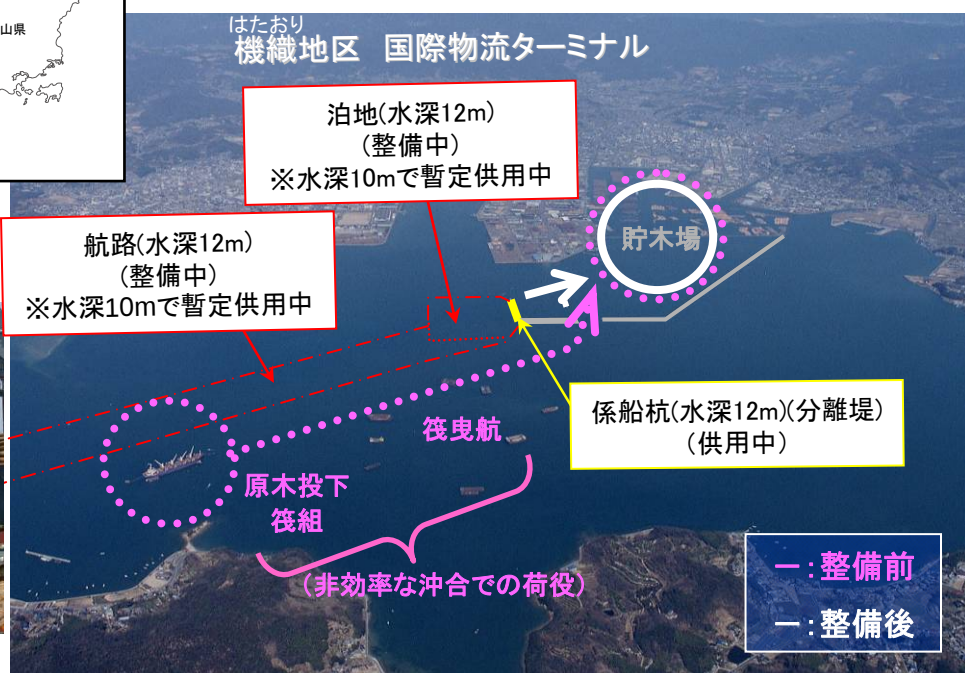
○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

尾道糸崎港は、主に輸入原木を取扱う船舶の大型化への対応や、港内での筏輸送で生じる木皮流出による環境悪化への対応が、地域産業の競争力を確保する上で課題となっています。

このため、大型船による効率的な輸送に対応する国際物流ターミナル(水深12m等)の整備を推進します。併せて、発生する浚渫土砂を有効活用して、干潟の造成にも取り組んでいます。



【原木水面投下状況】



期待される整備効果

本事業により、木材運搬船の大型化への対応が可能となり、海上輸送の効率化による地域産業の競争力向上や雇用の確保及び港内環境の改善に寄与します。

併せて、干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待されます。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

徳山下松港の背後には基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、大型船が使用可能な岸壁が不足していることから、立地企業の生産拡大と輸送船の大型化に対応した港湾機能の強化を進めることが喫緊の課題となっています。

このため、^{しんなんよう}新南陽地区において、国際物流ターミナル（水深12m）の整備を推進します。併せて、発生する浚渫土砂を活用して、干潟の造成にも取り組んでいます。



期待される整備効果

本事業により、石炭等の原材料の安定的かつ低廉な輸送が確保されることにより、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本全体の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

併せて干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待されます。

徳山下松港国内物流ターミナル改良（耐震）事業（山口県）

港-10

事業費600百万円

事業推進

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

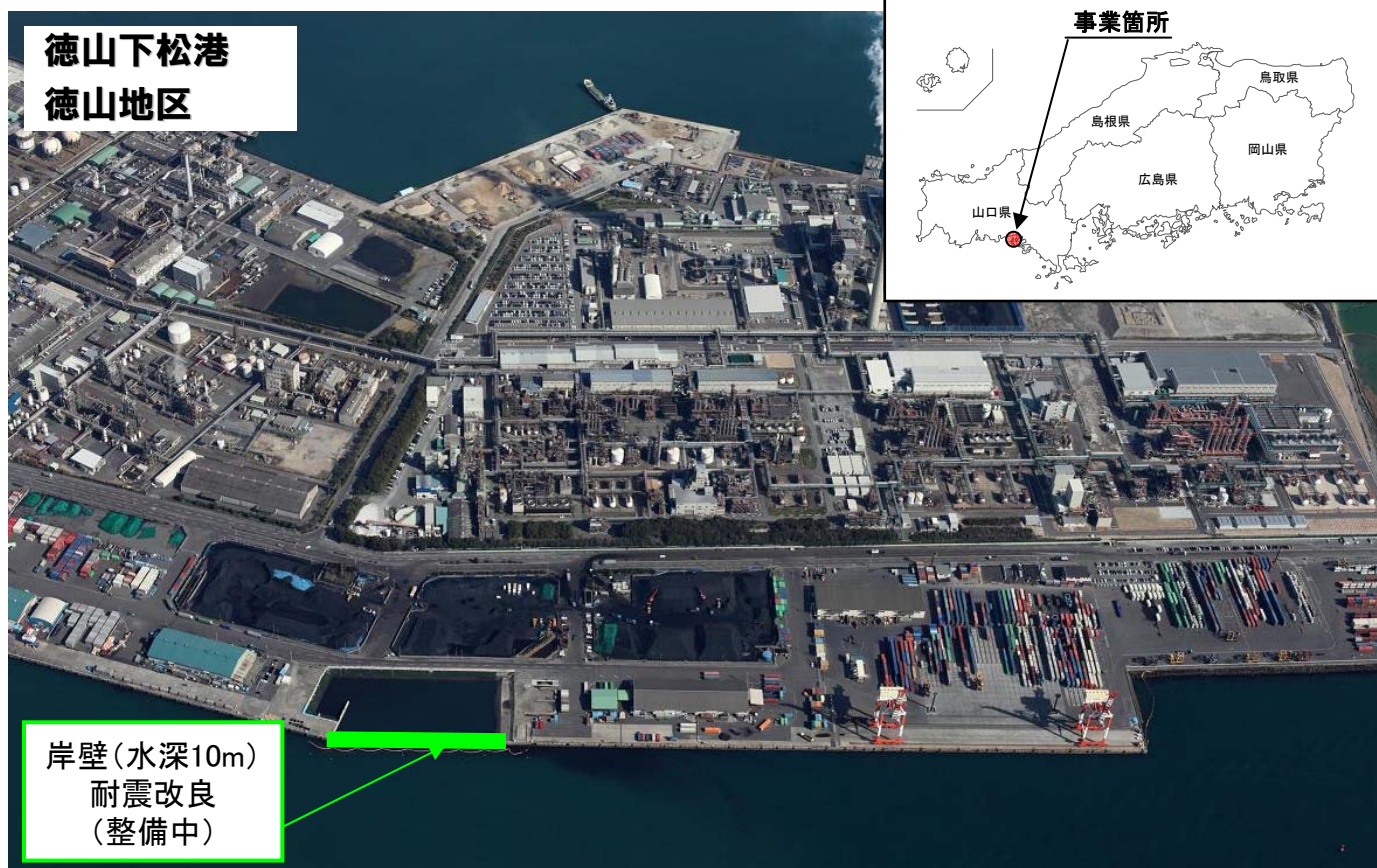
○災害の防止・軽減

とくやまくだまつ

徳山下松港は、山口県地域防災計画において災害時の広域輸送拠点（海上輸送基地）に指定されています。しかしながら、徳山下松港には耐震強化岸壁が未整備であり、大規模地震発生時の緊急物資の輸送などに対応した施設の確保が喫緊の課題となっています。

このため、切迫する大規模地震発生時における物流機能の維持等のため、既存岸壁（水深10m）を耐震改良しています。

徳山下松港 徳山地区



期待される整備効果

本事業により、大規模地震発生時において、緊急物資等の海上搬送経路が確保されるとともに、地域の経済活動のできる限り早期の復旧に貢献することが期待されます。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

○国内交通ネットワークの強化

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として、地域経済を支える重要な役割を担う港湾です。

しかし、主要な交通網となっている国道2号は慢性的な渋滞状態にあり、円滑な港湾物流に支障をきたしています。

このため、港湾貨物の輸送円滑化を図るため、臨港道路の整備を推進します。



期待される整備効果

本事業より、岩国港で取り扱う港湾貨物の陸上輸送コストが削減され、地域経済の発展に寄与します。

また、生活道路を通行していた港湾関連の大型車両の通行ルートが新たに確保されることにより、生活環境の改善に資することが期待されます。

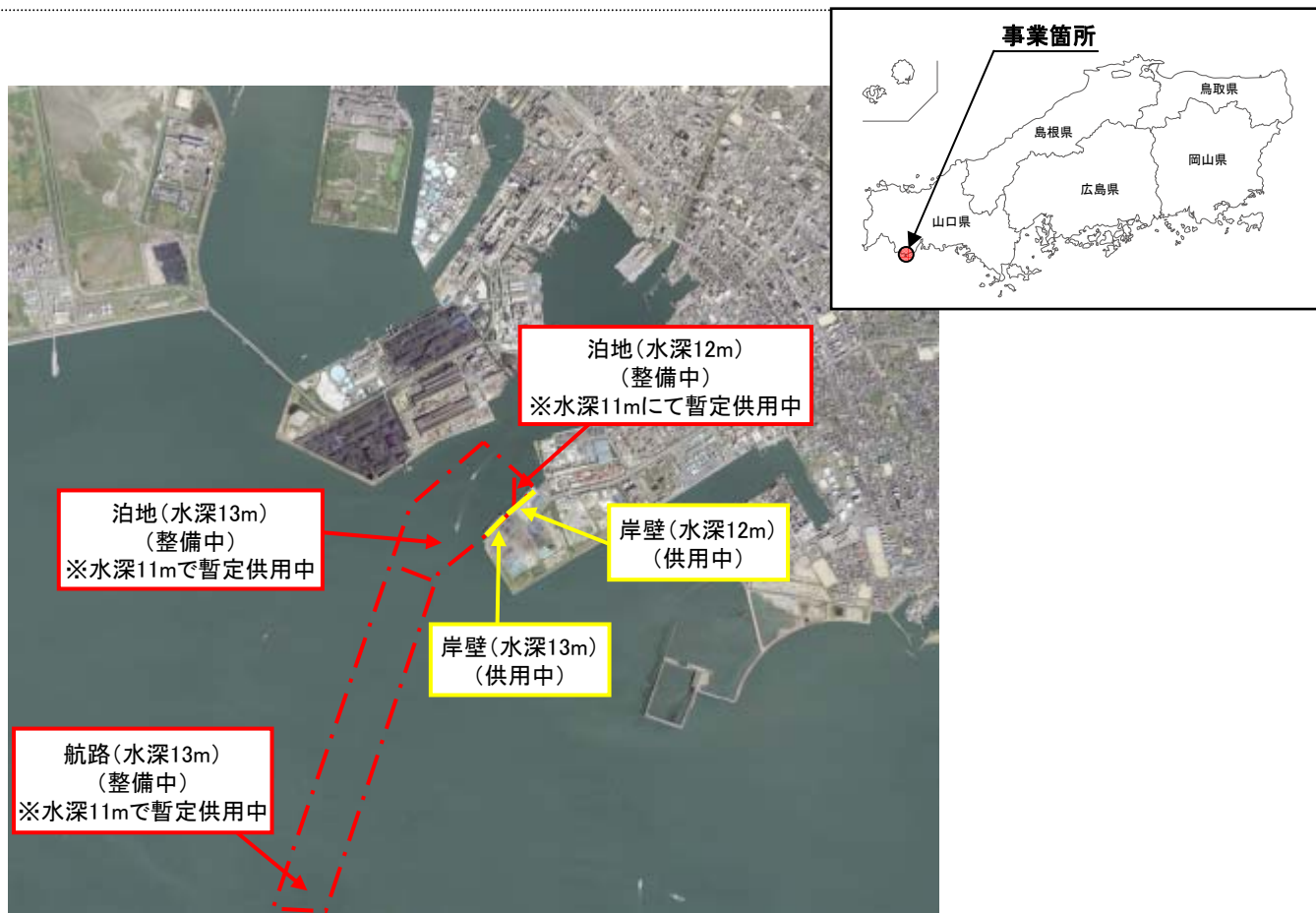
事業推進

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に徳山下松港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路・泊地が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路・泊地の整備を推進します。



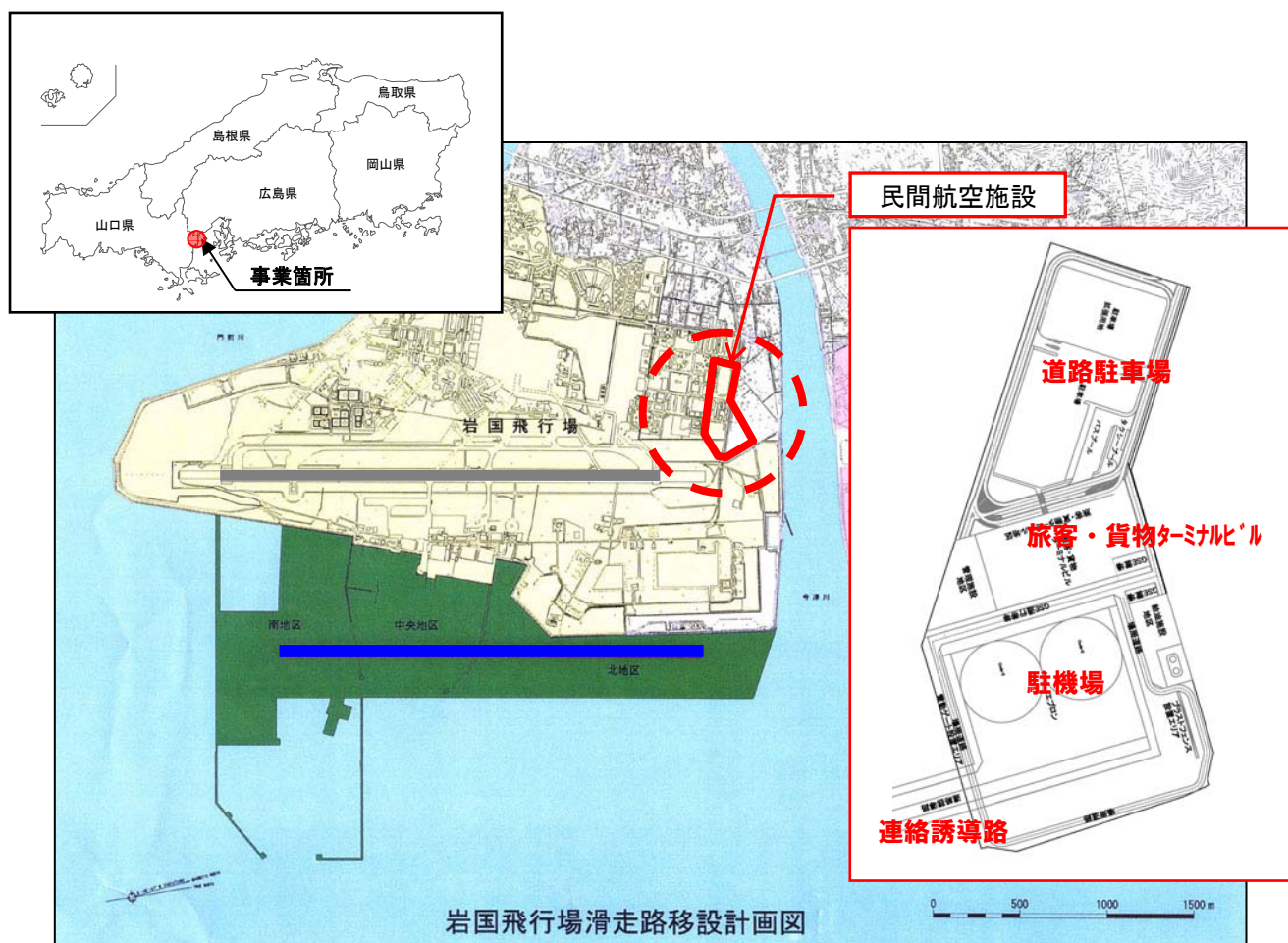
期待される整備効果

本事業により、大型貨物船による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本全体の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

完成予定

- 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
- 広域観光の促進

岩国飛行場において、米軍再編措置に係る負担を担う地元要望に配慮し、地域の活性化を図るため、民間航空機の就航に必要なターミナル施設の整備（駐機場、民航連絡誘導路等）を推進します。



（防衛省資料（出典：防衛省HP）に加筆）

期待される整備効果

岩国飛行場での民間航空再開により、これまで鉄道や遠方の空港を利用していた方々の移動時間の短縮等が図られます。また、広域観光需要の拡大等に資することが期待されます。

完成予定

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり

○災害等の発生時における社会活動への深刻な影響の防止

呉地方合同庁舎は、呉市内に散在する耐震性能が確保されていない官署や老朽・狭隘化が進んでいる官署を集約・合同化することにより、施設利用者の利便性向上と業務効率化を図りつつ、防災機能を十分発揮できる拠点施設として、平成24年度に完成を目指します。



呉地方合同庁舎 完成予想パース

【整備概要】

■構造・規模

庁舎 鉄筋コンクリート造
地上6階建地下1階建
延べ面積 7,411㎡
立体駐車場 鉄骨造
地上3階建
延べ面積 2,311㎡

■入居官署

広島地方検察庁呉支部・区検察庁
広島法務局呉支局
中国財務局呉出張所
呉税務署
呉労働基準監督署

■整備予定年度

平成22～24年度

期待される整備効果

■呉市内に散在する耐震性能が確保されていない官署や老朽・狭隘化が進んでいる官署を集約・合同化することにより、施設利用者の利便性向上と業務効率化を図りつつ、防災機能を十分発揮できる拠点施設となります。

■障害の有無、年齢、性別、言語等にかかわらず多様な人々が利用しやすいように施設や生活環境をデザインする「ユニバーサルデザイン」の考え方の導入により、誰もが安心して暮らせる地域づくりに寄与する庁舎とします。

■太陽光発電や高効率照明などの技術を採用するなど、環境配慮型官庁施設（グリーン庁舎）として整備することにより、地球温暖化対策の推進に寄与します。